maxell

ES ゲートウェイ

型名：G1N-00U

くらしサポート HEMS

Hemlia

取扱説明書

このたびは ES ゲートウェイをお買い求めいただき、ありがとうございました。

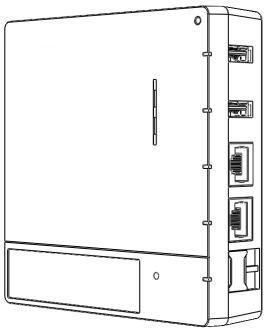
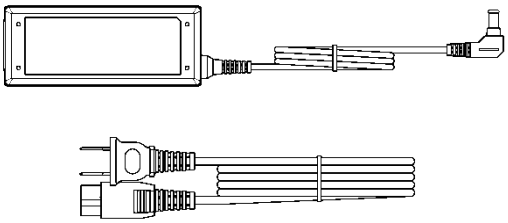
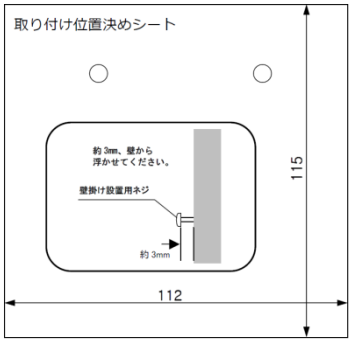
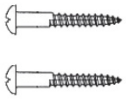
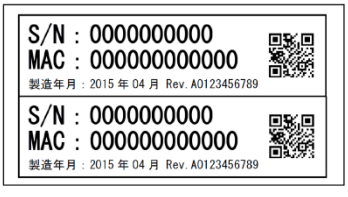
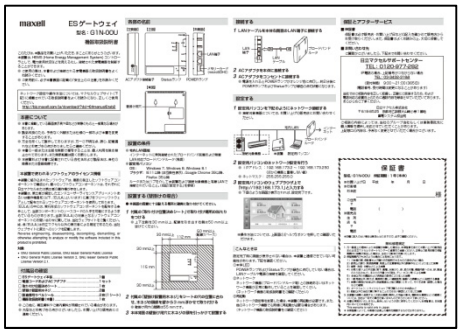
最初に

この取扱説明書に記載の「安全上のご注意」（P.7～12）をお読みください。
本装置の取り扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

GWCM1508A

付属品を確認する

□の中に、チェックマーク（✓）を付けてご確認ください。
欠品などお気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

□ ESゲートウェイ本体　　1台 	□ 電源コードおよびACアダプタ　　1セット 
□ 取り付け位置決めシート　　1枚 	□ 壁掛け設置用木ネジ　　2 個 
□ 製造番号ラベル　　2枚（1シート） 	□ 機器取扱説明書　　1枚 

この他に、補足資料やご案内資料が同梱されている場合があります。

目 次

付属品を確認する 1

ご使用の前に 6

安全上のご注意～必ずお読みください 7

ご使用上の注意点 13

商標等について 14

第1章　はじめに 15

1　特徴 **15**

2　各部の説明 **16**

3　推奨表示端末 **19**

4　エネルギ使用量の計測とデータ保存機能 **20**

4-1　計測データと保存期間 20

4-2　データの集計 20

5　登録機器数について **21**

6　料金表示について **21**

7　設置から設定完了まで **22**

7-1　準備する 23

7-2　設置する 24

7-3　LANケーブル、ACアダプタを接続する。 25

7-4　設定用パソコンを接続する 26

7-5　接続確認する 30

第2章　表示について 32

1　画面表示方法（WEBブラウザ） **32**

2　画面の構成について **33**

2-1　各トップ画面 33

2-2　その他画面 34

2-3　画面表示方向 35

第3章　はじめてお使いになる前に 36

1　設定 36

第4章　見る　37

1　ホームモニタ画面 37

1-1　現在の使用量 37

1-2　前日の使用量と天気予報 39

2　履歴を見る 40

2-1　発電電力 41

2-2　消費電力 42

2-3　売電・買電電力量 43

2-4　充電・放電電力量 44

2-5　ガス使用量 45

2-6　水道使用量 46

3　消費電力の詳細を確認する 47

3-1　消費電力ランキング 48

3-2　消費電力内訳 49

3-3　電力収支 50

4　使用料金を確認する 51

5　今月の見込みを表示する 52

6　目標を設定する 53

第5章　見守り　56

1　水の使用量で見守る 56

2　室温で見守る 58

第6章　動かす　60

1　機器の一覧を表示する 60

1-1　部屋別 60

1-2　家電別 61

1-3　機器の状態・操作 62

1-4　通信状態の表示 63

2　機器を操作する 64

2-1　エアコン 65

2-2　照明 67

2-3　蓄電池 69

2-4　給湯機 73

3　一括で運転する 76

3-1　設定 77

3-2　実行 78

3-3　中断 78

第7章　お知らせ　79

1　お知らせを確認する 79

2　お知らせを削除する 80

第8章　ご案内　81

1　ご案内を確認する 81

第9章　各種設定　83

1　時刻を設定する 85

2　各種料金を設定する 86

2-1　電気料金 87

2-2　水道料金 88

2-3　ガス料金 89

3　メールアドレスを設定する 90

4　遠隔操作の設定をおこなう 91

5　ソフトウェアを更新する 93

第10章　ネットワーク設定　94

1　本装置のネットワーク設定をおこなう 94

2　天気予報サイトの設定をおこなう 96

3　クラウドサーバの設定をおこなう 97

4　メールサーバの設定をおこなう 98

第11章　機器設定　99

1　部屋を登録する 99

2　機器を登録する 101

2-1　機器検索 101

2-2　分電盤の登録 102

2-3　分電盤以外の登録 104

3　機器情報を編集する 105

3-1 機器一覧 105
3-2 分電盤の編集 106
3-3 分電盤以外の編集 108
4 機器をグルーピングする 109

第12章 再起動と設定の初期化 111

1 本装置の再起動 111
2 設定初期化 112

第13章 遠隔操作 113

1 ログイン 113
2 見る 114
3 ホームモニタ画面 114
3-1 現在の使用量 114
4 履歴を見る 116
4-1 発電電力 117
4-2 消費電力 118
4-3 売電・買電電力量 119
4-4 充電・放電電力量 120
4-5 ガス使用量 121
4-6 水道使用量 122
5 動かす 123
5-1 部屋別 123
5-2 家電別 124
5-3 機器の状態・操作 125
6 機器を操作する 126
6-1 遠隔操作の予約 127

第14章 本装置の検索 128

HEMS検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）を使用する 128

第15章 仕様 130

第16章 こんなときは 131

第17章 保証とアフターサービス 135

ご使用の前に

この取扱説明書について

取扱説明書をお読みになるにあたって

●本書は、掲載している画面表示例や図などが実際のものと一部異なる場合があります。

●製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部および本書を変更することがあります。

●本書は万全を尽くして製作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

●本書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

●本装置および本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

●火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の電圧や周波数などによる故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●第三者※による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用による故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●取扱説明書の安全上のご注意の注意事項などに従わなかったために生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●本装置の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、料金等の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

●本装置は日本国内仕様です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
またアフターサービスもできません。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

※ ご購入者またはご購入者から指定されたご使用者以外の方

安全上のご注意～必ずお読みください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
本装置および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●安全にお使いいただくために必ずお守りください。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷※1を負う可能性があること」を示します。
⚠ 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害※2を負う可能性または物的損害※3が発生する可能性があること」を示します。

※１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさしています。

※２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさしています。

※３：物的損害とは、家屋・家財および畜産・ペット等にかかる拡大損害をさしています。

●お守りいただく内容を次の絵表示で説明しています。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
	本記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。 具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
	本記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するためのものです。具体的な強制内容は図記号の近くに絵や文章で示しています。
	本記号は注意を示します。 具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で示します。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

⚠ 警告

分解禁止

■カバーを取り外したり、修理・改造・分解しない

火災や感電、やけどの原因となります。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。

■本装置内部に金属類や燃えやすい物を入れない

感電や火災の原因となります。

・通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないください。

■本装置の上や周囲に次のようなものを置かない

●液体の入った容器
●虫ピン、クリップなどの小さな金属物
●とがったもの
●磁石
●重量物

装置内部に入ったり、誤動作、感電、発煙、発火の原因となります。

■電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない

取り扱いを誤ると、ＡＣアダプタの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因となります。

・ものを載せない / ・引っ張らない / ・押しつけない / ・折り曲げない
・加工しない / ・熱器具の近くで使わない / ・束ねない
・本装置以外の機器に使用しない

■付属のＡＣアダプタ、電源コード以外は使用しない

火災の原因となります。

■電源コードの抜き差しは電源プラグを持って行う

電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因となります。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

⚠ 警告

■煙、異臭、異常音が出たら、すぐに電源プラグを抜く

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。

・万一異常が発生した場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その際、ＡＣアダプタが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

■コードを接続したまま本装置を移動しない

火災、感電、けがの原因となります。

■極端に高温、低温になる場所に設置しない

故障の原因となります。

・直射日光のあたる場所、ストーブのような熱器具の近くには置かないでください。

■水のかかる場所に設置しない

火災、感電の原因となります。

・万一水がかかった場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。

■油煙などの発生するところ、振動が継続する場所に設置しない

故障の原因となります。

■腐食性ガスや塩分を多量に含む空気が発生する場所に設置しない

故障の原因となります。

・腐食性ガス(特に亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアガスなど)や塩分を多量に含む空気などは、本装置の表面を化学的に腐食させますので、電子部品の接触抵抗や可動部品の構造がもろくなり、装置信頼性が著しく低下します。

■引火性ガスなどが発生する場所に設置しない

爆発、火災の原因となります。

■結露した状態で使用しない

発煙、火災や感電の原因となります。

・温度差が大きい場所間の移動などで、表面や内部に結露することがあります。使用する場所で、数時間そのまま放置して自然乾燥させてからご使用ください。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

⚠ 警告

■揮発性液体の近くで使用しない

本装置の中に入って引火すると火災の原因となります。

・マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、本装置の近くで使わないでください。

■コイン電池は取り出さない

取り出さないでください。万が一取り出した場合は下記に注意して廃棄してください。

・電池を火の中に入れたり、加熱、分解しないでください。絶縁物などを損傷させたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

・電池は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

・電池には強アルカリ性の溶液もしくは有機溶剤系の電解液が含まれています。
この液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずに多量の水道水などのきれいな水で充分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

・電池のアルカリ液もしくは有機溶剤液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。

・電池の(＋)極と(－)極を針金などで接続したり、また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。電池がショート状態となり、過大電流が流れたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

■ネジなどは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

⚠ 注意

水ぬれ禁止

■水をかけたり、ぬらしたりしない

感電、発熱、発煙の原因となります。

■LAN ケーブルが破損するようなことはしない

本装置や接続機器などの故障の原因となります。

・ケーブル上に重量物を載せないでください。また熱器具の近くに配線しないでください。ケーブル被膜が破れることがあります。

・接続するときは端子の向きを確認し、まっすぐ挿してください。向きや角度を確認せず無理やり挿そうとすると、ピンが折れたり、曲がったりします。

■静電気を帯びた状態で使用しない

故障の原因となります。

・本装置は精密機器です。取り付けや操作の際には、あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。

■次のような場所には設置しない

●スピーカなど強い磁気を発生する装置の近く
●熱器具の近く
●屋外（本装置は屋内用です）
●特定無線局などのある屋内
●湿気やほこりの多い場所

故障、火災、感電の原因となります。

■延長コードは使用しない

故障・誤動作の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V、50/60Hz 以外の電源での使用をしない

火災、感電の原因となることがあります。

・AC アダプタの電源はたこ足配線にしないでください。

■本装置や AC アダプタに変色や破損があるときは使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

・電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

⚠ 注意
■落下させたり、振動や強い衝撃を与えない 内部に変形や劣化が生じ、感電、火災、故障の原因となります。
■LAN ケーブル・電源コードは、足などが引っかからないように配線する けがや接続機器の故障の原因になります。
■電源プラグのほこり等は定期的にとる 火災・感電の原因となることがあります。 ・電源プラグとコンセント間のほこりは定期的（半年に１回程度）に取り除いてください。清掃の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・電源プラグはほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。
■取り付けは、本装置の質量に十分耐える場所に確実に行う 落下や転倒により、けが、故障の原因となります。
■本装置は心臓ペースメーカの近くで使用しない 心臓ペースメーカの誤動作の原因となります。

ご使用上の注意点

■ご使用上の注意点

●本装置を使用している場所の近くで落雷が発生した場合、本装置や電源プラグに触れないでください。電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

●次のようなときは、本装置の電源や LAN ケーブルをはずさないでください。故障の原因となることがあります。
・本装置の起動中
・ファームウェアの更新中

●メモリーカード(microSDHC)にはデータが保存されていますので、廃棄あるいは故障交換時以外は抜かないでください。

●ご使用の際は、本書および接続される家電機器の取扱説明書をよくお読みください。

●本装置に内蔵されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

■廃棄される場合の注意事項
本装置は、お客様のデータを保存可能な製品です。本装置内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本装置を廃棄、譲渡などされる際には、本装置のメモリーカード（microSDHC)に保持されたデータの消去をお願いします。
データの消去は、P112　「第 12 章 2　設定初期化」の手順で消去することができます。

■設置には以下の条件が必要です。
●宅内 LAN 環境
・インターネットに常時接続されたブロードバンド回線およびブロードバンド
ルータ（無線 LAN 対応推奨）
●設定用パソコン（ご自分で本装置の設定をされる場合）
・OS　　：　Windows 7、Windows 8、Windows 8.1
・ブラウザ：　IE11 以降（非互換性表示）、Google Chrome 39 以降、Firefox 35 以降
・ルータまたはハブを介して本装置および接続対象機器と LAN で接続されていること。

■電力量等のデータ欠落について
本製品は宅内の LAN 通信を利用して、分電盤から電力量や水道、ガスのデータを集計しています。
このため、数分でも通信が中断したり、本製品のファームアップ（自動を含む）や再起動を行うと、集計するデータが欠落することがありますので予めご了解ください。また、停電により、一括タイマー情報や、最大で直前 1 日分の集計データを失う可能性があります。

■電力表示の数値について

本装置は、計量法の対象製品ではありません。発電量、消費量、売電量、買電量等の数値は目安ですので、電力メータの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

■電波障害自主規制について

本装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
この取扱説明書に従って正しくお取り扱いください。

商標等について

※ Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

※ Mac OS、iPhone、iPad、safari は、米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。

※ Firefox は、米国 Mozilla foundation の商標または登録商標です。

※ Android、Googlechrome は、Google inc. の商標または登録商標です。

※ 光 BOX+は、西日本電信電話株式会社の商標または登録商標です。

※ microSD、microSDHC、SDHC は、SD Card Association の商標または登録商標です。

※ ECHONET Lite は、一般社団法人エコーネットコンソーシアムの登録商標です。

※ Oracle と Java は、Oracle Corporation の商標または登録商標です。

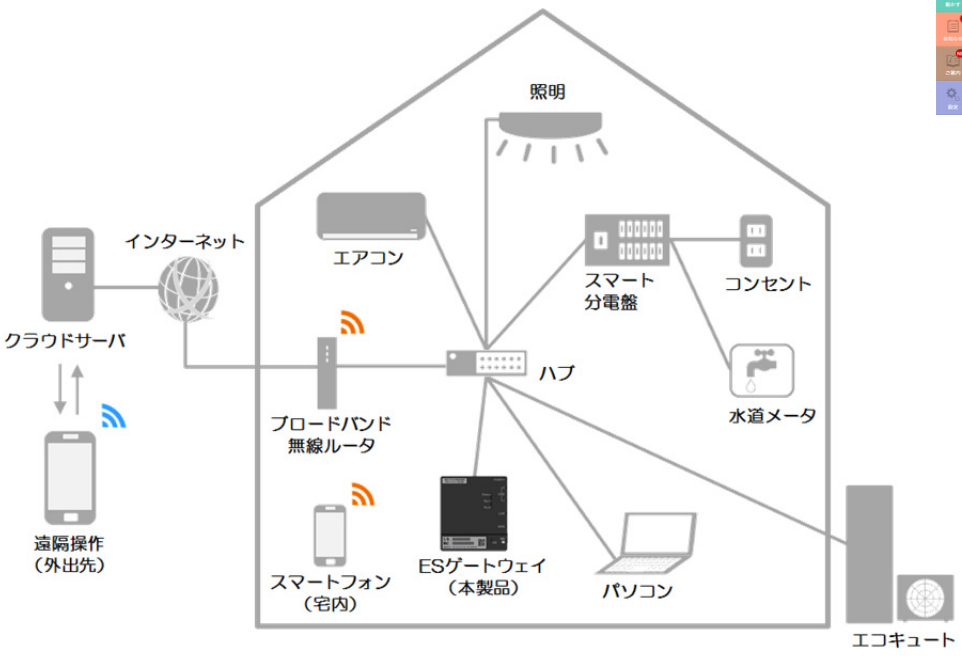
※ その他、会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

第1章 はじめに

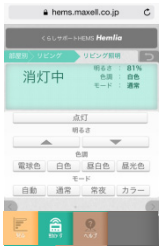
1　特徴

本装置は、ＨＥＭＳ(Home Energy Management System)コントローラとして電力使用状況などを見える化し、接続された家電機器を制御することができます。

■システム構成例



表示画面例

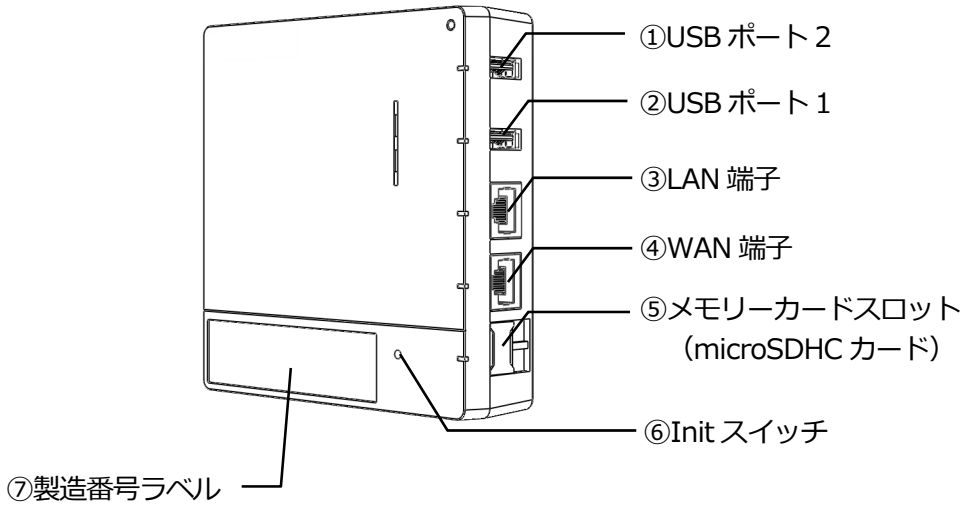


遠隔操作画面例

WEB 画面表示	本装置の画面表示は、WEB ブラウザを搭載しているパソコンや、タブレット端末・スマートフォン等から表示が可能です。
見守り	水道使用量や各部屋の室温を監視し、状況をメールで通知します。
エネルギー使用量表示・通知	現在の電力・ガス・水道使用量を確認できます。 10 秒間隔で取得した電力・ガス・水道使用量データを蓄積し、時間別・日別・月別・年別での表示や、消費電力ランキング表示が可能です。 また、設定した目標値と比較することで、エネルギーの使い過ぎなどの状況をメールで通知します。
機器状態の表示・操作	パソコンやスマートフォン等から、現在の機器の動作状態を確認したり、照明の点灯/消灯やエアコンの温度調整などを操作することができます。
遠隔操作	スマートフォンやタブレット端末を使用して、外出先から宅内の機器を操作することが可能です。

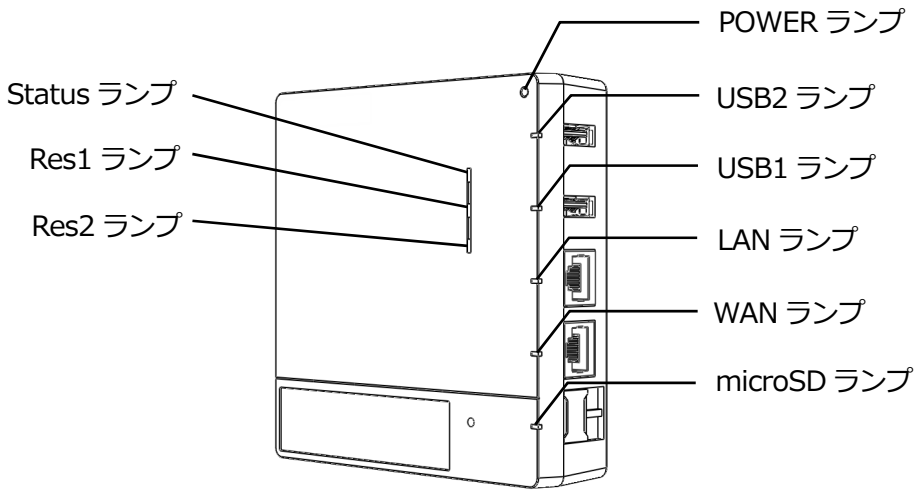
※遠隔操作のご利用は、Hemlia クラウドサービスのご契約が必要です。

前面／右側面図



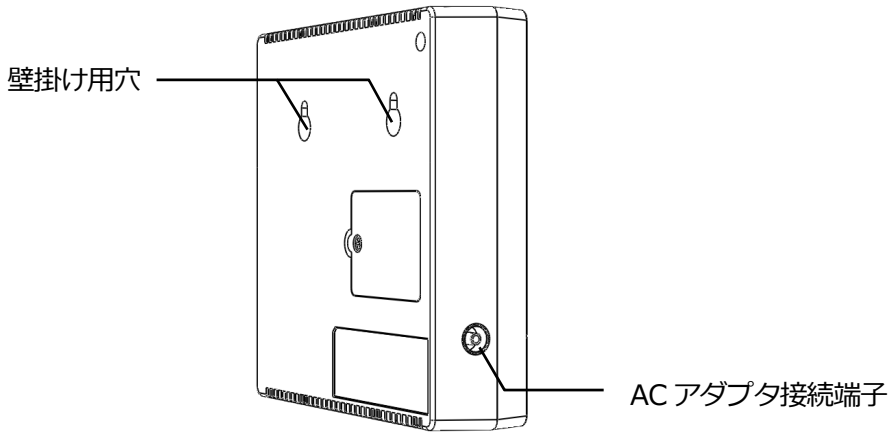
名称	機能など
①USB ポート 2	使用しません。
②USB ポート 1	
③LAN 端子	LAN（ローカルエリアネットワーク）と接続するための端子です。
④WAN 端子	使用しません。
⑤メモリーカードスロット（microSDHC カード）	microSDHC カードを接続するためのメモリーカードスロットです。 microSDHC カードは出荷時に取り付けてありますので、取り外さないでください。
⑥Init スイッチ	使用しません。
⑦製造番号ラベル	本装置の製造番号や MAC アドレスが記載されています。

ランプ表示



ランプの種類	色	状態	説明
POWER	緑	点灯	電源 オン（起動完了）
	橙	点灯	電源 オン（起動処理中）
	–	消灯	電源 オフ
Status	緑	点灯	ソフトウェア起動完了（正常）
	緑	点滅	ソフトウェア起動中
	赤	点灯	ソフトウェア起動失敗
LAN	緑	点灯	1000BASE-T でリンクアップ時
	緑	点滅	1000BASE-T でデータ送受信中
	橙	点灯	100BASE-TX でリンクアップ時
	橙	点滅	100BASE-TX でデータ送受信中
	赤	点灯	10BASE-T でリンクアップ時
	赤	点滅	10BASE-T でデータ送受信中
	–	消灯	リンクダウン状態
WAN	–	–	使用しません。
USB1 ／USB2	–	–	使用しません。
microSD	緑	点灯	SD カード認識（正常）
	緑	点滅	アクセス中
	赤	点灯	SD カード認識エラー
	赤	点滅	ファイルシステムの異常など
	–	消灯	SD カード 未装着
Res1 ／Res2	–	–	使用しません。

裏面／左側面図



名称	機能など
AC アダプタ接続端子	AC アダプタを接続します。

3　推奨表示端末

本装置はスマートフォンやタブレットなどの携帯端末に対応しています。
本装置の画面表示に使用する推奨表示端末とブラウザの組み合わせは、以下の通りです。
下記の組み合わせ以外の場合は、表示が崩れることがあります。

機器	機種・OS など	ブラウザ
パソコン	Windows 7	Internet Explorer 11
		Google Chrome 39
		Firefox 35
	Mac OS X	Safari 8
Android タブレット	Android 4	Google Chrome 39
Android スマートフォン	Android 4	Google Chrome 39
Windows タブレット	Windows 8.1	Internet Explorer 11
iPad	iOS 8	Safari 8
iPhone5	iOS 8	Safari 8
iPhone6	iOS 8	Safari 8
光 BOX+	光 BOX+　HB-1000	光 BOX+ 標準ブラウザ

補足
・画面の表示状態は、端末やブラウザによって若干の違いがあります。
・表示端末やブラウザの種類によっては、まれに表示のズレや崩れが発生する場合がありますが
本製品の故障ではありません。

4　エネルギ使用量の計測とデータ保存機能

4-1 計測データと保存期間

本装置は、以下のエネルギ使用量を 10 秒間隔で計測し、集計したデータを本装置のメモリーカードに保存します。
保存期間を超えたデータについては、自動的に削除されます。

データ種別	データ保存期間	
発電電力量	1 時間単位のデータ 13 ヵ月間	1 日単位のデータ 10 年間
売電（買電）電力量		
消費電力量		
充電（放電）電力量		
ガス使用量		
水道使用量		

4-2 データの集計

計測データを元に、下表のとおりデータの集計をおこないます。

1 時間単位のデータ	10 秒間隔で計測を行い、30 分毎にデータの集計（使用料金の計算など）を行います。30 分毎の集計データ 2 回分を合計し、1 時間単位のデータとして本装置に保存します。
1 日単位のデータ	1 時間単位のデータを合算し、1 日分のデータとして本装置に保存します。 データの集計・保存は、24 時を経過した翌日に実施されます。

補足
・停電やその他の理由により本装置の電源オフの状態が発生した場合、本装置の動作が停止し、データの集計や保存ができず、履歴データが生成されない場合があります。
　例えば、1 日単位のデータが集計される 24 時に本装置の電源がオフしていた場合、前日の 1 日単位のデータは集計・保存されません。

注意
・設定初期化をおこなうと、履歴情報もすべて削除されますのでご注意ください。
・microSDHC カードが故障した場合のデータについては、補償されません。

5　登録機器数について

本装置に登録できる機器数は以下のとおりです。

機器種別	機器数
ECHONET Lite 機器	40
ECHONET Lite 分電盤	1

6　料金表示について

本装置で表示している各種料金は電力やガス・水道使用量を、設定された料金情報から金額に換算して表示しています。

注意

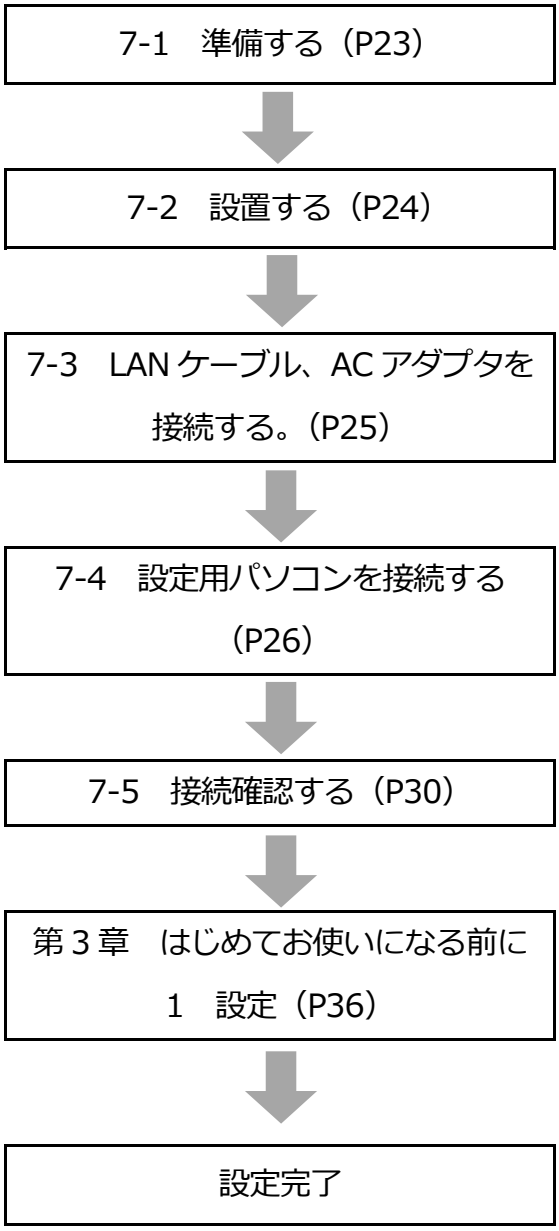
・本装置で表示する金額は目安です。実際の請求金額とは異なります。

・各種料金は、料金設定（金額またはプラン）を変更した場合でも、過去にさかのぼって再計算されません。料金設定変更以前の履歴データには反映されませんので、ご了承ください。
また、月の途中で料金設定を変更された場合には、その月の使用料金の誤差が大きくなります。料金設定の変更は、月初または月末におこなうことをお薦めします。

7　設置から設定完了まで

本項では、本装置の設置から設定完了までの手順を説明いたします。
設置から設定完了までの作業は、施工業者および設定業者にて実施されますので、お客様での作業は基本的に必要ございません。
本装置の再設置が必要となった場合など、必要に応じてお読みください。

作業の流れ



7-1 **準備する**

（1）本装置の設定をするにあたり、事前に下記を準備してください。

・設定用パソコン
　本装置の設定変更をおこなうために、次の条件を満たすパソコンをご用意ください。

- ●OS　：Windows 7、Windows 8、Windows 8.1
- ●ブラウザ：IE11 以降（非互換性表示）、Google Chrome 39 以降、Firefox 35 以降

・お客様がご使用になる機器　：　インターネット TV セットトップボックス、スマートフォンなどの端末（確認用）

・インターネットに接続されたブロードバンドルータによる宅内 LAN 環境

・ECHOENT Lite 対応機器が宅内 LAN に接続されていること。

・ECHOENT Lite 対応機器の取扱説明書

・本装置の設定のための情報を準備する

A.) 部屋割りの情報、および各部屋に設置された家電の情報

B.) 電気料金の契約プラン、ガス・水道料金の単価情報など

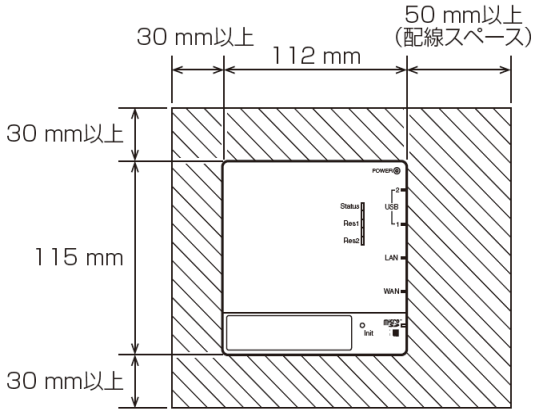
C.) ルータなどの機器の取扱説明書

D.) 宅内 LAN のネットワーク設定情報取得(IP アドレスの設定など)

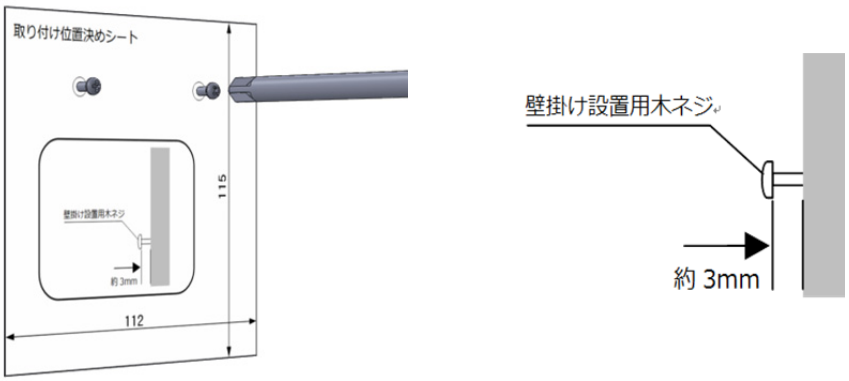
E.) メールアカウント情報

7-2 **設置する**

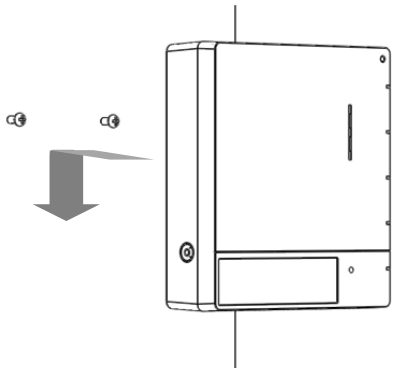
① 付属の「取り付け位置決めシート」で取り付け場所の当たりをつける。
本装置の質量に十分耐える場所に取り付けてください。
本装置の上下左側は 30mm 以上、配線を引き出す右側は 50mm 以上空けて設置ください。



② 付属の「壁掛け設置用木ネジ」をシートの穴の位置に合わせ、木ネジの頭部を壁から 3mm 浮かせて取り付ける。
木ネジを取り付けたら「取り付け位置決めシート」を取り外します。

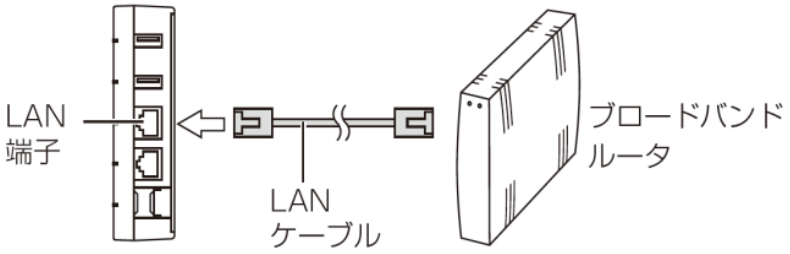


③ 本装置背面の壁掛け用穴を木ネジの頭に引っかけて設置する。
ネジに確実に掛かっていることを確認してください。

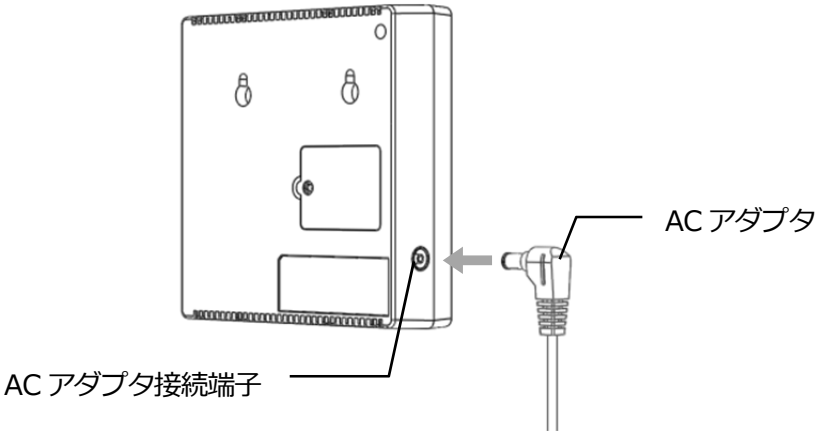


7-3 **LAN ケーブル、AC アダプタを接続する。**

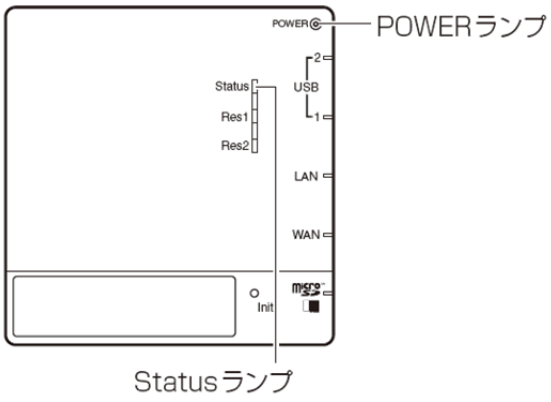
① LAN ケーブルを本装置の LAN 端子に接続する。



② AC アダプタを本装置に接続する。



③ AC アダプタをコンセントに接続する。
電源を入れると POWER ランプがオレンジ色に点灯し、約 2 分後に POWER ランプおよび Status ランプが緑色の点灯状態になります。



7-4 **設定用パソコンを接続する**

（1）設定用パソコンを宅内 LAN に接続します。
ルータ、本装置、設定用パソコンを、有線 LAN ケーブルで接続し、それぞれの機器の電源をオンにしてください。
※無線 LAN による接続でも問題ありません。

（2）設定用パソコンのネットワーク設定を下記のように変更してください。
設定の変更手順は、次頁を参照ください。

※ネットワーク設定および、Internet Explorer の設定を変更する前に、現在の設定内容（IP アドレス、サブネットマスク、プロキシサーバーの有無）を記録してください。
本装置の設定変更が完了した際に、設定用パソコンの状態を元に戻すために使用します。

ＩＰアドレス　：　192.168.173.2 ～ 192.168.173.250
（ほかの機器と重複しない値）

ネットマスク　：　255.255.255.0

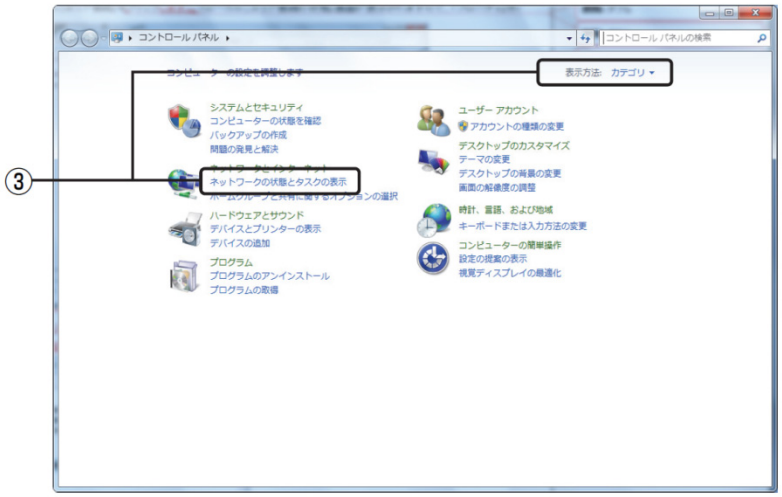
(3) 設定用パソコンのネットワーク設定変更方法

説明画面は Windows 7 の例を示します。

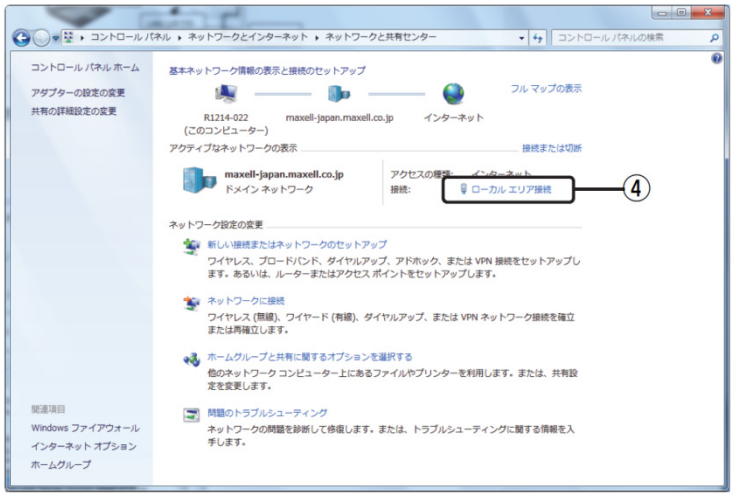
例として、IP アドレス：192.168.173.2、サブネットマスク：255.255.255.0 を設定します。

①「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。

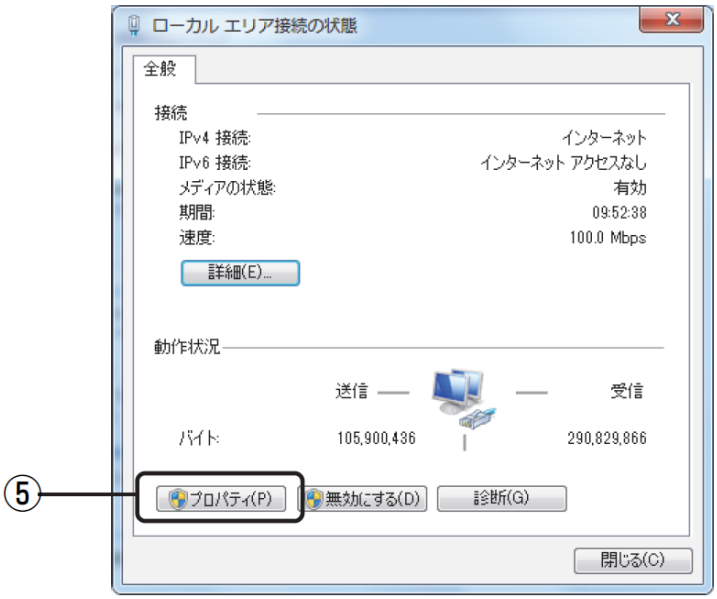
② [スタート]－[コントロールパネル]をクリックし「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。



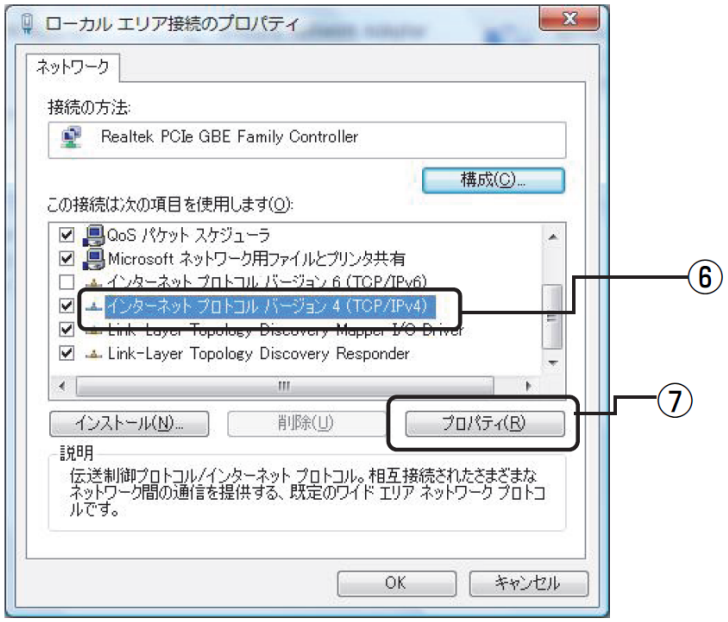
③ 「表示方法：カテゴリ」で[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



④ [ローカル エリア接続]をクリックします。

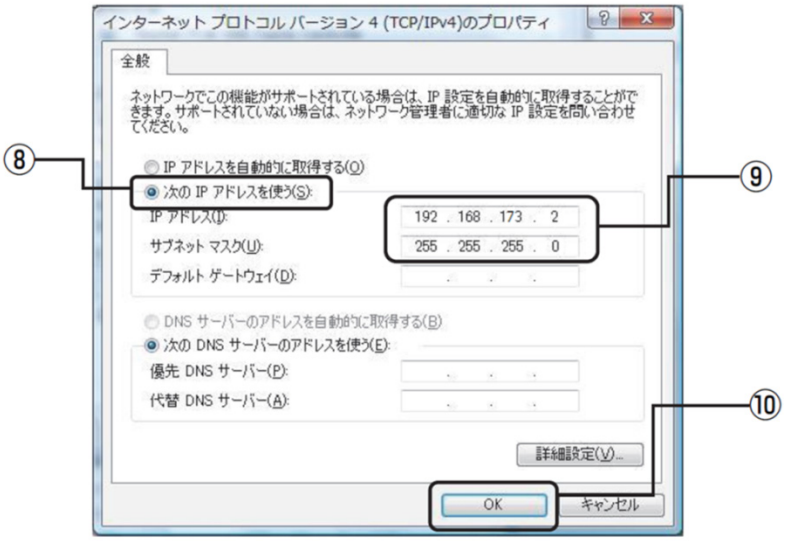


⑤「ローカルエリア接続の状態」画面が表示されますので、[プロパティ]ボタンを押し、「ローカルエリア接続のプロパティ」画面を表示します。



⑥ [インターネット プロトコルバージョン４（TCP/IPv4）]をクリックします。

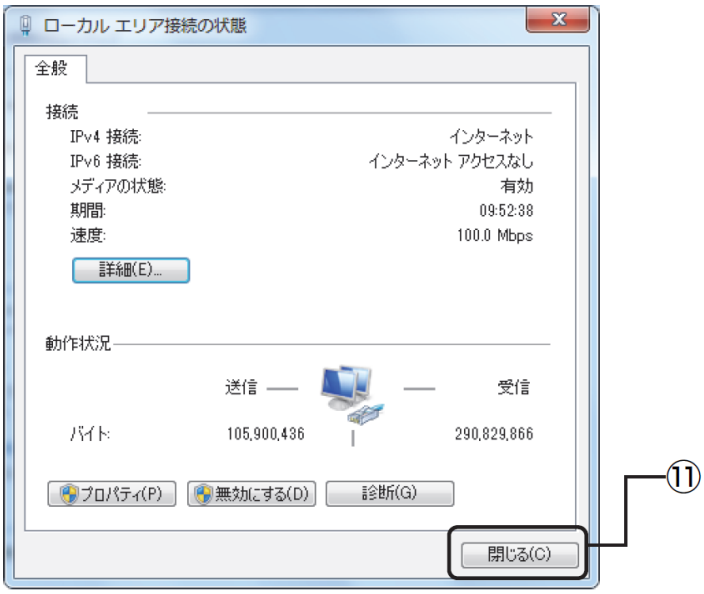
⑦ [プロパティ]を押し、次頁「インターネット プロトコルバージョン４(TCP/IPv4)のプロパティ」画面を表示します。



⑧ [次の IP アドレスを使う]を選択します。

⑨「IP アドレス」として「192.168.173.2」を、「サブネットマスク」として「255.255.255.0」を入力します。

⑩ [OK]を押します。「ローカル エリア接続のプロパティ」画面に戻りますので、[OK]を押します。

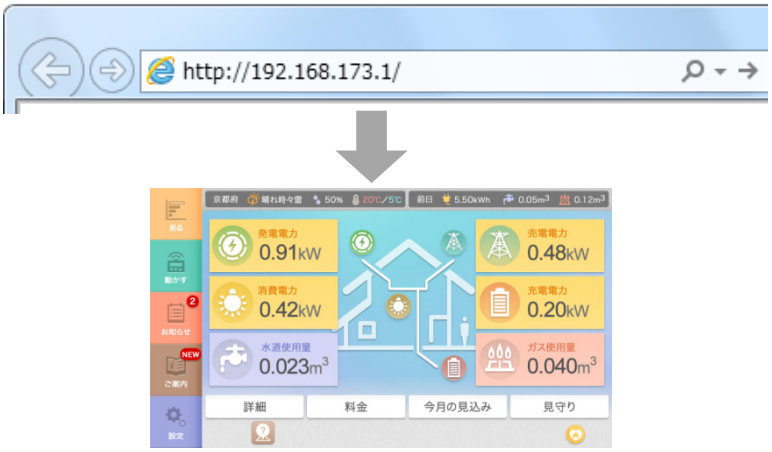


⑪ [閉じる]を押して「ローカル エリア接続のプロパティ」画面を閉じます。

7-5 **接続確認する**

（1）設定用パソコンのブラウザ（Internet Explorer11 以降、Google Chrome35 など）で、
「http://192.168.173.1」にアクセスしてください。
下図の「ホームモニタ画面」が表示されると、接続確認の完了です。

Internet Explorer での入力例



ホームモニタ画面

●IP アドレスについて
工場出荷時の IP アドレスは、192.168.173.1 に設定されています。
設定業者による初期設定時に IP アドレスが変更されている場合は、設定業者より連絡された IP アドレスをご確認ください。

備考：もし IP アドレスがわからなくなってしまった場合は、HEMS 検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）を使用して本装置を検索してください。
HEMS 検索ツールは、下記のサイトからダウンロードできます。

URL　http://www.co-nss.co.jp/products/download.html

HEMS 検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）のご使用方法は、
P128 「第 14 章　本装置の検索」を参照してください。

※HEMS 検索ツールは Windows 専用のツールとなります。他の OS ではご使用になれません。

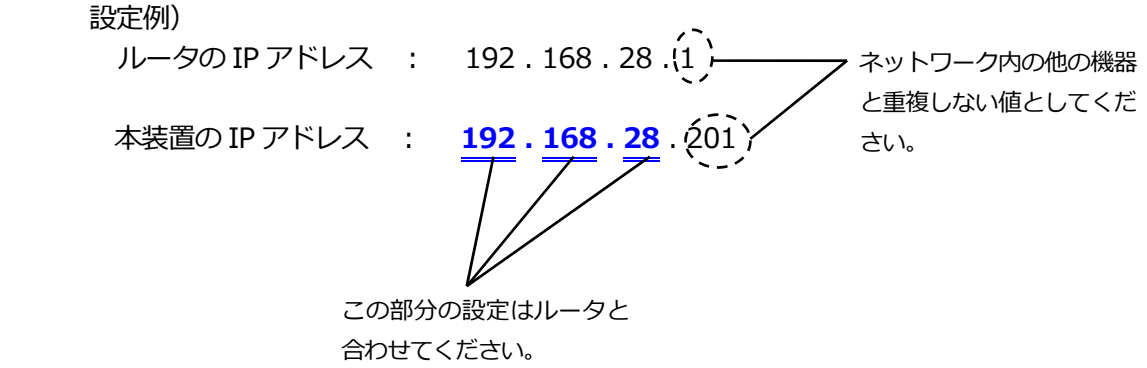
●ホームモニタ画面が表示されないときは・・・

・ルータを交換した場合

本装置の IP アドレス設定をルータに合わせる必要があります。

本装置の IP アドレスの設定方法は、P94　第 10 章 1　「本装置のネットワーク設定をおこなう」を参照してください。

設定例）



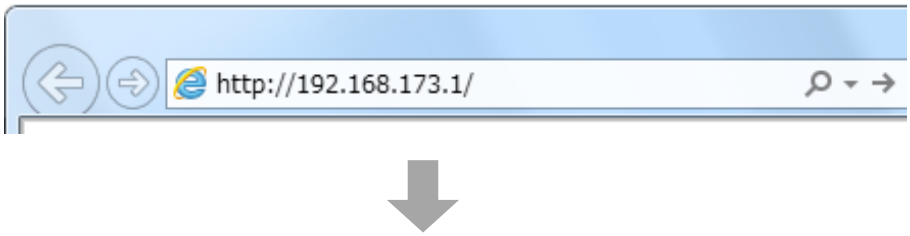
・モニタ画面が表示されない場合の対処法は、P131　第 16 章　「こんなときは」を参照ください。

第2章 表示について

1　画面表示方法（WEB ブラウザ）

本装置の画面表示は、WEB ブラウザを搭載しているパソコンや、タブレット端末、スマートフォン等から表示が可能です。
WEB ブラウザのアドレス欄に、本装置の IP アドレスを入力して、ホームモニタ画面を表示させます。

パソコン（Internet Explorer）での IP アドレス入力例

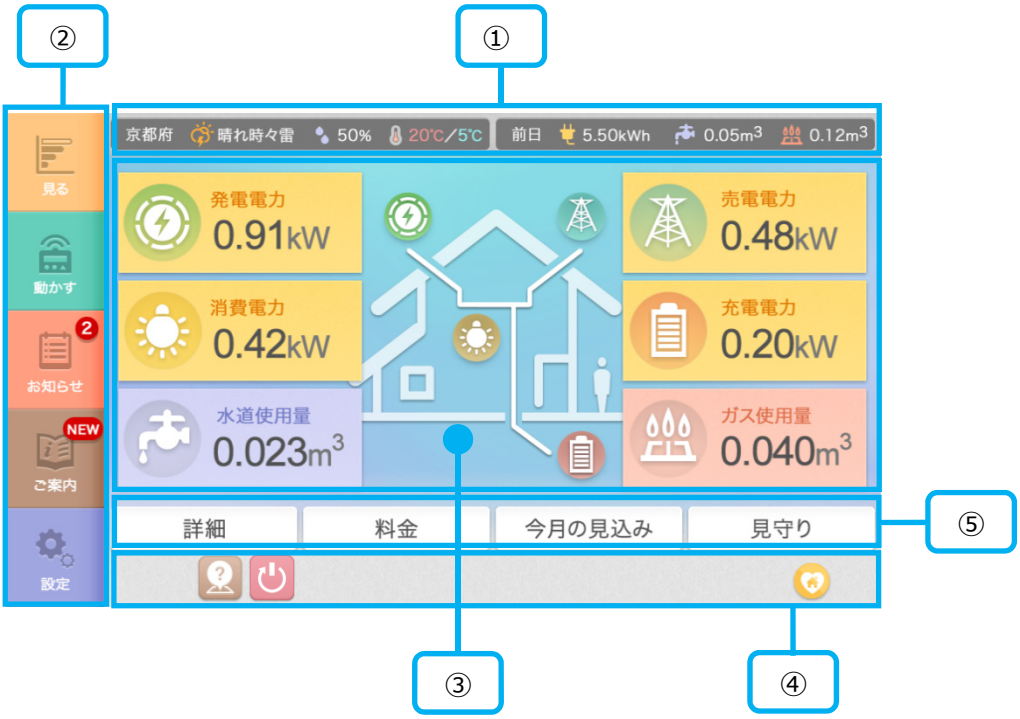


ホームモニタ画面

2　画面の構成について

画面は以下の構成で表示されます。

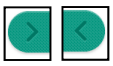
2-1 各トップ画面



① トップバー	本日の天気予報や、前日のエネルギー使用状況を表示します。
② メインメニュー	エネルギー使用量の表示や機器操作のトップ画面を表示します。 お知らせボタンの上には、お知らせの未読メッセージ数を表示します。
③ メイン表示	「見る」、「動かす」、「お知らせ」、「ご案内」、「設定」の各メニューに 対応したトップ画面が表示されます。
④ 状況表示	見守りの監視状況や、ページの現在位置を表示します。
（見守りアイコン）	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。
（再起動アイコン）	再起動が必要なときに、このアイコンが表示されます。 アイコンを押すと、設定画面（システム再起動ボタン）が表示されます。
（ヘルプアイコン）	アイコンを押すと、表示中の画面のヘルプを表示します。
⑤ 詳細メニュー	詳細　　：消費電力の詳細を確認できます。 料金　　：使用料金の一覧を確認できます。 今月の見込み：今月の使用見込みを確認できます。 見守り　　：見守り機能の設定ができます。

2-2 **その他画面**

図は照明の操作画面です。

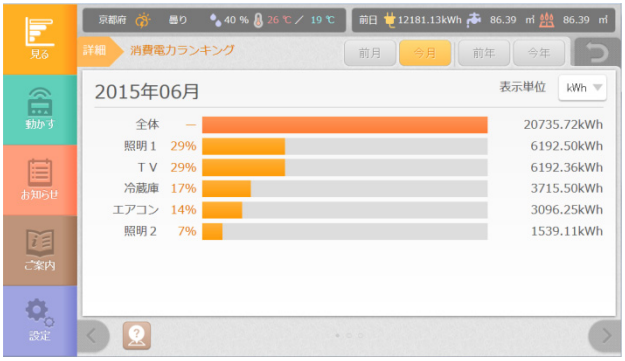
① メイン表示	各画面のメイン表示部分です。 右上の ボタンで１つ前の画面に移動します。
② 状況表示	見守りの監視状況や、ページの現在位置を表示します。 ページ移動ボタン 表示が複数ページになるときは  ボタンで ページ移動することができます。

2-3 **画面表示方向**

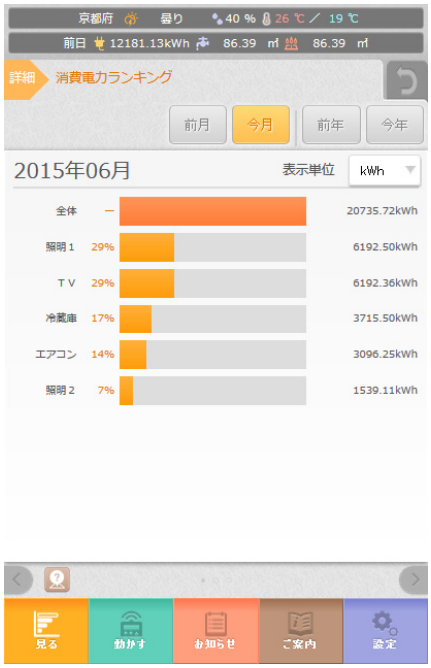
本装置は、スマートフォンやタブレットなどの携帯端末に対応しています。
お使いの端末に合わせて、画面の向きが 縦 / 横 に自動的に切り替わります。

表示例） 消費電力ランキング画面

横表示の場合



縦表示の場合



第3章 はじめてお使いになる前に

1　設定

本装置をはじめてお使いになる前に、以下の設定が必要となります。
設定作業は、設定業者にて実施されますので、お客様での設定作業は基本的に必要ございません。
　もし、本装置の再設定が必要となり、お客様ご自身で設定される場合には、必要に応じてお読みください。

① 時刻

..... P85　時刻を設定する

② 電力・ガス・水道料金

..... P86　各種料金を設定する

③ お住まいの地域

..... P96　天気予報サイトの設定をおこなう

④ クラウドサーバの設定

..... P97　クラウドサーバの設定をおこなう

⑤ メールサーバの設定

..... P98　メールサーバの設定をおこなう

⑥ メールアドレスの登録

..... P90　メールアドレスを設定する

⑦ 遠隔操作のユーザー・パスワード設定

..... P91　遠隔操作の設定をおこなう

⑧ 機器の設定

..... P99　機器設定

第4章 見る

1　ホームモニタ画面

ホームモニタ画面では、現在のエネルギー使用量や前日の使用量を表示します。
電気・ガス・水道などのアイコンをクリックすると、使用履歴を確認することができます。

1-1 現在の使用量

画面に、現在のエネルギー使用量が表示されます。

① メインメニューの「見る」ボタンを押して、ホームモニタ画面を表示します。

項目	内容
発電電力	現在の 発電電力 が表示されます。 クリックすると、発電電力量の履歴を確認することができます。
消費電力	現在の 消費電力 が表示されます。 消費電力は、スマート分電盤の各分岐に接続される機器の消費電力の合計値となります。 クリックすると、消費電力量の履歴を確認することができます。
売電(買電)電力量	状況に応じて、現在の 売電/買電電力量が表示されます。 売電/買電電力は、スマート分電盤の主幹積算電力値となります。 クリックすると、売買電電力量の履歴を確認することができます。
充電(放電)電力量	状況に応じて、現在の 充電/放電電力量が表示されます。 充電電力量は、蓄電池に充電される電力量となります。 放電電力量は、蓄電池から放電される電力量となります。 クリックすると、充放電電力量の履歴を確認することができます。
水道使用量	当日の 水道使用量 が表示されます。 クリックすると、水道使用量の履歴を確認することができます。
ガス使用量	当日の ガス使用量 が表示されます。 クリックすると、ガス使用量の履歴を確認することができます。

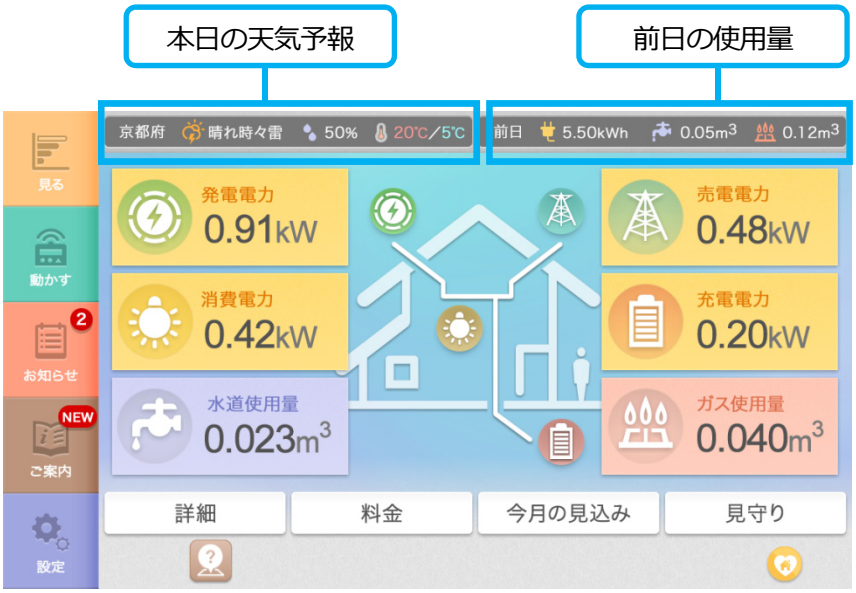
※補足

・水道使用量、ガス使用量は、計測機器が接続されていないときは表示されません。

・充電(放電)電力量は、回路の変換効率により実際に使用される電力量とは異なります。

1-2 前日の使用量と天気予報

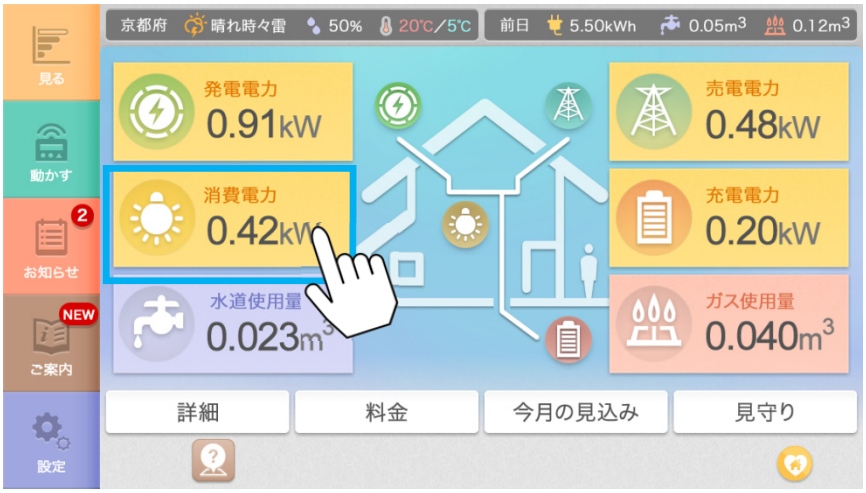
画面の右上に、前日のエネルギー使用量が表示されます。
画面の左上に、本日の天気予報が表示されます。



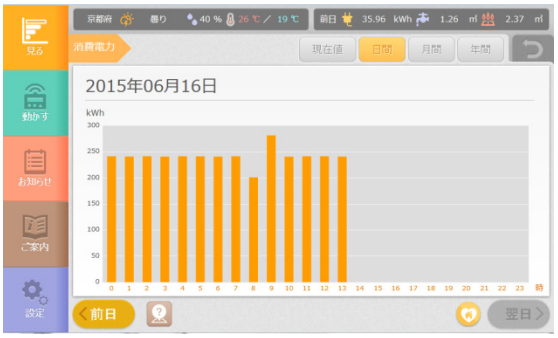
項目	内容
買電電力	前日の 買電電力量 が表示されます。
水道使用量	前日の 水道使用量 が表示されます。
ガス使用量	前日の ガス使用量 が表示されます。
本日の天気予報	天気予報欄には、以下の内容が表示されます。 ・都道府県名 ・天気 ・降水確率 ・最高気温／最低気温

2　履歴を見る

電気・水道・ガスなど、各種エネルギーの使用量履歴を確認できます。
最大で過去１０年前（日間および年間データ）まで確認することが可能です。



各項目のアイコンを押すと
使用量の履歴データを確認
することができます。



消費電力の履歴画面（日間）表示例

※補足

・日間、月間、年間で表示される履歴データは、
　日間（当日分）　・・・　１時間前までのデータ
　月間（当月分）　・・・　当日分（１時間前）のデータ
　年間（当年分）　・・・　今月までのデータ
　の表示となります。

・データがない期間の履歴については、表示されません。

2-1 **発電電力**

発電電力量の履歴データを表示します。

①ホームモニタ画面の

発電電力ボタンを押します。

②発電電力の履歴データが表示されます。

発電電力の履歴画面（月間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

2-2 消費電力

消費電力の現在値と履歴データを表示します。
消費電力は、スマート分電盤の分岐に接続される機器の消費電力の合計値となります。

①ホームモニタ画面の

消費電力ボタンを押します。

②消費電力の履歴データが表示されます。

消費電力の履歴画面（月間）

消費電力の履歴画面（現在値）

項目	内容
現在値ボタン	現在の消費電力を表示します。 グラフは 10 秒単位で自動更新します。
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。 現在値表示の場合は、ボタンは表示しません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。 現在値表示の場合は、ボタンは表示しません。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

2-3 **売電・買電電力量**

売買電力量の履歴を表示します。
売電・買電電力は、スマート分電盤の主幹積算電力値となります。

①ホームモニタ画面の

売電・買電電力ボタンを押します。

電力供給状況により、“買電電力”は“売電電力”と表示されている場合があります。

②売電・買電電力量の履歴データが表示されます。

売電・買電電力量の履歴画面（月間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

2-4 **充電・放電電力量**

蓄電池の充電・放電電力量の履歴を表示します。

①ホームモニタ画面の

充電・放電電力ボタンを押します。

蓄電池の動作状態により、“充電電力”は“放電電力”と表示されている場合があります。

②充電・放電電力量の履歴データが表示されます。

充電・放電電力量の履歴画面（月間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
残量	蓄電池の残量値を表示します。
状態	蓄電池の動作状態を表示します。 （充電／放電／待機／点検）
特定負荷電力	蓄電池に接続された機器の現在の消費電力値を表示します。
運転モード	蓄電池の運転モードを表示します。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

2-5 **ガス使用量**

ガス使用量の履歴を表示します。

①ホームモニタ画面の

ガス使用量ボタンを押します。

②ガス使用量の履歴データが表示されます。

ガス使用量の履歴画面（月間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

2-6 **水道使用量**

水道使用量の履歴を表示します。

①ホームモニタ画面の

水道使用量ボタンを押します。

②水道使用量の履歴データが表示されます。

水道使用量の履歴画面（月間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

3　消費電力の詳細を確認する

消費電力のランキングや内訳、電力の収支を確認できます。

①ホームモニタ画面の 詳細 ボタンを押します。

②消費電力の詳細メニュー画面が表示されます。

詳細メニュー画面

項目	内容
消費電力ランキング	各家電の消費電力をランキング形式で表示します。
消費電力内訳	グループ毎の家電別消費電力の割合を表示します。
電力収支	消費電力、発電、売電、買電、充放電など、電力の収支状況を表示します。

①ホームモニタ画面の 詳細 ボタンを押し、詳細メニュー画面を表示します。

②詳細メニュー画面の、 消費電力ランキング ボタンを押します。

③消費電力ランキング画面が表示されます。

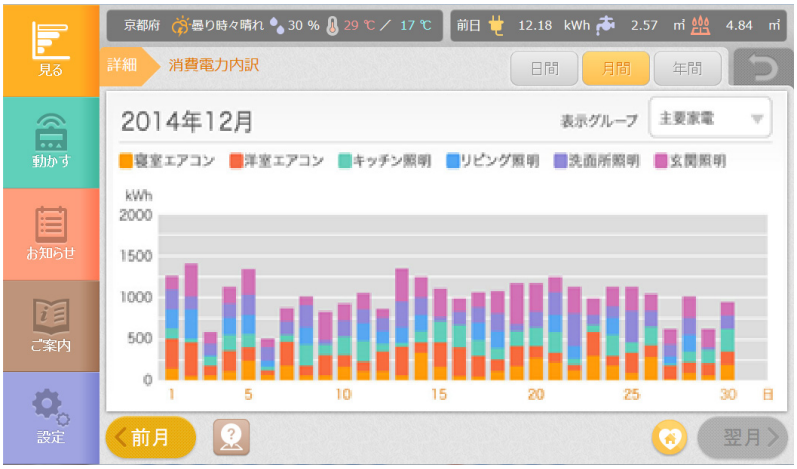
消費電力ランキング画面（今月）

項目	内容
前月ボタン	前月のランキングを表示します。
今月ボタン	当月のランキングを表示します。
前年ボタン	前年のランキングを表示します。
今年ボタン	今年のランキングを表示します。
表示単位切り替え	グラフの表示単位を電力量、金額から選ぶことができます。

①ホームモニタ画面の 詳細 ボタンを押し、詳細メニュー画面を表示します。

②詳細メニュー画面の、 消費電力内訳 ボタンを押します。

③消費電力内訳画面が表示されます。



消費電力内訳画面（月間）

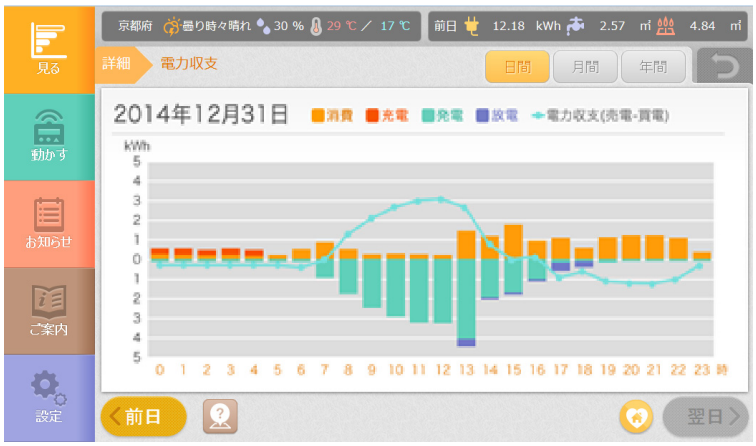
項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
表示グループ	登録済の消費電力内訳グループをリストから選択します。 グループ登録されていない場合は選択できません。 ⇒ P109 「機器をグルーピングする」参照。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

3-3 電力収支

①ホームモニタ画面の 詳細 ボタンを押し、詳細メニュー画面を表示します。

②詳細メニュー画面の 電力収支 ボタンを押します。

③電力収支画面が表示されます。



電力収支画面（日間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当日分は直近 1 時間前までの値を表示します。
年間ボタン	1 年分の履歴を 1 ヵ月単位で表示します。
前日・前月・前年ボタン	前日・前月・前年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月・翌年ボタン	翌日・翌月・翌年の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
消費	消費電力量を表示します。
充電	蓄電池への充電電力量を表示します。
発電	発電電力量を表示します。
放電	蓄電池の放電電力量を表示します。
電力収支（売電－買電）	売電電力量－買電電力量の差分を表示します。

4　使用料金を確認する

①ホームモニタ画面の　料金　ボタンを押します。

②料金表示画面が表示されます。

料金表示画面

項目	内容
電気料金	今月・前月・前年同月の電気料金を表示します。
水道料金	今月・前月・前年同月の水道料金を表示します。
ガス料金	今月・前月・前年同月のガス料金を表示します。

注意

・本装置で表示する金額は目安です。実際の請求金額とは異なります。

・ガス料金および水道料金には、基本料金は含まれません。

・電気料金は、料金設定で料金プランを選択している場合のみ基本料金を含んだ金額で表示されます。料金プランを選択されていない場合は、基本料金は含まれません。

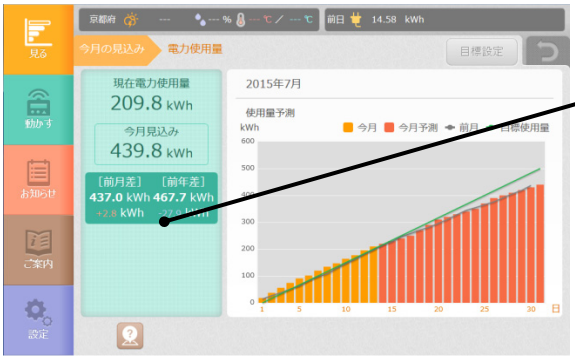
5　今月の見込みを表示する

電力、水道、ガスの使用量の見込みを確認できます。

①ホームモニタ画面の［今月の見込み］ボタンを押し、今月の見込みメニュー画面を表示します。

②今月の見込みメニュー画面で確認したい使用量（電気・水道・ガス）のボタンを押します。

③使用量の見込み画面が表示されます。



使用量の見込み画面（電力使用量）

前月差・前年差の表示内容

［前月差］	［前年差］
前月使用量	前年同月使用量
現在との差分	現在との差分

項目	内容
現在使用量と今月見込み	現在および今月見込みの使用量／金額を表示します。 使用量／金額の切り替えは、目標設定画面で行います。 詳細は次頁を参照ください。
前月差・前年差	前月、前年の使用量/金額と、現在との差分を表示します。
グラフ	今月の使用量、見込み(今月予測)、前月の使用量、目標の使用量をグラフで表示します。

6　目標を設定する

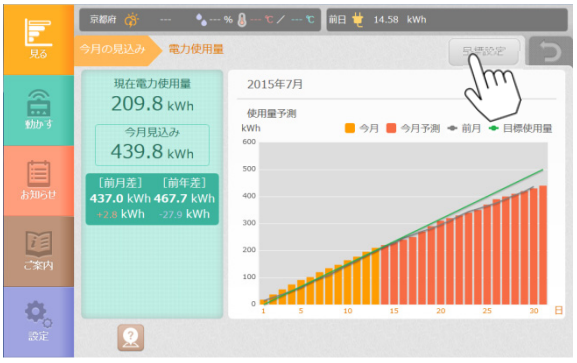
電力・水道・ガス使用量の目標を設定し、状況をメールで受け取ることができます。

（1）目標設定画面を表示する。

①ホームモニタ画面の［今月の見込み］ボタンを押し、今月の見込みメニュー画面を表示します。

②今月の見込みメニュー画面で、目標を設定する使用量（電気・水道・ガス）のボタンを押します。

③使用量の見込み画面で、［目標設定］ボタンを押します。



④目標設定画面が表示されます。

目標設定画面（電力使用量）

(2) 目標を設定する。

① 以下の項目を設定して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
目標設定の単位選択	目標値を設定する単位を、使用量 / 使用金額から選択します。 今月の見込みのグラフやデータは、ここで設定された単位で 表示されます。
目標値の設定	目標値を設定します。
メール配信	状況をメールで受け取るときは、チェックをいれてください。

メールは以下のタイミングで通知されます。

通知タイミング	通知内容
毎月 1 日 12:00	先月の使用量と、目標値に対する比率を通知します。
毎月 20 日 12:00	当月の使用状況を通知します。
目標超過時	目標に対して使用量が超過したことを通知します。

(3) 配信メールの文面例

・毎月 1 日の配信メールの例

件名：先月の節電結果
内容：
先月の節電結果　目標値：8000 円
実績値：7600 円　進捗率：95%
おめでとうございます!
あなたは先月の目標をクリアしました。今月もこの調子で頑張りましょう。
本メールは HEMS から自動配信されています。
メール配信が不要な場合は、「見る」⇒「今月の見込み」⇒「電気料金」⇒「目標設定」の「メール配信」のチェックをはずして下さい。

・毎月 20 日の配信メールの例

件名：20 日節電アドバイス
内容：

節電アドバイス　目標値：8000 円
昨日までの実績値：7600 円　進捗率：95%
このままでは目標達成が難しいです。
「見る」画面の「消費電力」、「発電電力」、「詳細」、「今月の見込み」を確認し、
大幅に節電できることがないかチェックしましょう。
本メールは HEMS から自動配信されています。
メール配信が不要な場合は、「見る」⇒「今月の見込み」⇒「電気料金」⇒「目標設定」
の「メール配信」のチェックをはずして下さい。

・節電目標超過時の配信メールの例

件名：節電目標超過時
内容：

節電目標超過時　目標値：5kWh
昨日までの実績値：6kWh　進捗率：120%
目標を超過しました。
「見る」画面の「消費電力」「発電電力」「詳細」「今月の見込み」を見て、消費電力
の大きい電気製品を調べてみましょう。
電気使用量は季節によって変動しますので、前年の電気料金の請求書や、「見る」画面
の「消費電力」をチェックし、目標値を達成できる値に変更することも重要です。
本メールは HEMS から自動配信されています。
メール配信が不要な場合は、「見る」⇒「今月の見込み」⇒「電気料金」⇒「目標設定」
の「メール配信」のチェックをはずして下さい。

※補足

・目標超過時のメール通知は月 1 回のみとなります。
目標超過時のメールが配信された月内は、節電目標値を変更しても、再度目標超過時の
メールは配信されません。節電目標値の変更は次月より有効となります。

第5章 見守り

1　水の使用量で見守る

水の使用量を計測して、メールで通知します。

（1）設定画面を表示する。

①ホームモニタ画面の［見守り］ボタンを押し、見守りメニュー画面を表示します。

②守りメニュー画面で、［水道］ボタンを押します。

③見守り(水道)画面が表示されます。

（2）条件を設定する。

① メール通知の条件について、以下の項目を設定して「登録」ボタンを押します。

項目	内容
見守り時間帯	見守る時間の開始・終了を 00 時～24 時から選択します。 見守り時間を「終日」にされたいときは、 開始：00 時 終了：24 時 を設定してください。
判定値	メールを通知する使用量を入力します。
使用検出時の メール配信	水の使用量が入力した判定値を超えるときに メール通知を受け取るときは、チェックをいれて ください。
判定値未満の場合の メール配信	見守り終了の時点で使用量が入力された判定値未満の ときにメール通知を受け取るときは、チェックをいれて ください。

（3）配信メールの文面例

件名：水道見守り結果のお知らせ

内容：水道使用量が判定値を下回っていました。

見守り時間：8時　－ 17時

判定値：10.0リットル／水道使用量：2.0リットル

見守り機能のご使用にあたって

見守り機能は、離れて暮らすご家族の生活状況やお子様の在宅状況を、水道の使用量や室温変化に応じて判定し、ご家族に知らせる自動メール配信機能です。
見守り対象者の緊急事態を通報するものではありません。

※補足

・水道センサが複数チャンネル登録されている場合でも、チャンネル個別に見守り設定は出来ません。水道使用量の見守りは、全チャンネルの合計値で判定されます。

・水道の見守り機能は、計測機器（水道センサ）が接続されていない場合にはご使用になれません。ご使用になられる場合には、計測機器（水道センサ）をお買い求めください。

・トイレの水量で見守りする場合
自動洗浄や設備保護洗浄機能付きなどの便器の場合、トイレを使用しなくても水が使用される場合があります。見守りの水量判定値は、その使用量を加味して設定してください。

2　室温で見守る

エアコンが設置されている部屋の室温を計測して、メールで通知します。

（1）設定画面を表示する。

①ホームモニタ画面の［見守り］ボタンを押し、見守りメニュー画面を表示します。

②守りメニュー画面で、［室温］ボタンを押します。

③見守り(室温)画面が表示されます。

※補足

・室温の見守りは、最大５つまで登録できます。
複数の部屋や条件を設定される場合は、画面下の［ ］［ ］ボタンで切り替えをおこなってください。

（2）条件を設定する。

① メール通知の条件について、以下の項目を設定して「登録」ボタンを押します。

項目	内容
見守り家電	見守る部屋に設置されているエアコンを選択します。
見守り時間帯	見守る時間の開始・終了を 00 時～24 時から選択します。 見守り時間を「終日」にされたいときは、 開始：00 時 終了：24 時 を設定してください。
見守り温度範囲	見守る温度の範囲を選択します。
メール配信	室温が選択された温度の範囲外になったときにメールを受け取るときは、チェックをいれてください。

（3）配信メールの文面例

件名：室温見守り結果のお知らせ

内容：室温が見守り温度範囲から外れました。
見守り温度範囲：18℃　－　25℃／現在の室温：26℃
部屋名　－　エアコン名

見守り機能のご使用にあたって

見守り機能は、離れて暮らすご家族の生活状況やお子様の在宅状況を、水道の使用量や室温変化に応じて判定し、ご家族に知らせる自動メール配信機能です。
見守り対象者の緊急事態を通報するものではありません。

※補足

・見守り温度範囲外のメール配信は 1 時間に 1 回までとなります。
長時間に渡って温度範囲外となっている状態でも、メールは 1 時間毎にしか配信されません。

第6章 動かす

1　機器の一覧を表示する

本装置に登録されている家電機器は、部屋別/家電別のカテゴリから探すことができます。

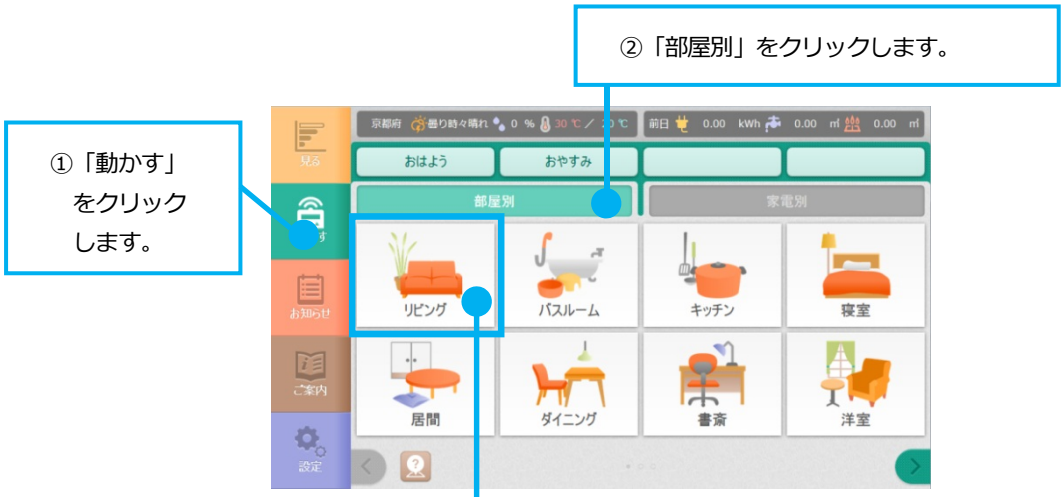
1-1 部屋別

部屋別の一覧から家電機器を探すことが出来ます。

①　メインメニューの

「動かす」ボタンをクリックし、部屋別画面を表示します。

②　「部屋別」をクリックします。
③　部屋をクリックします。



部屋別画面

部屋別詳細画面

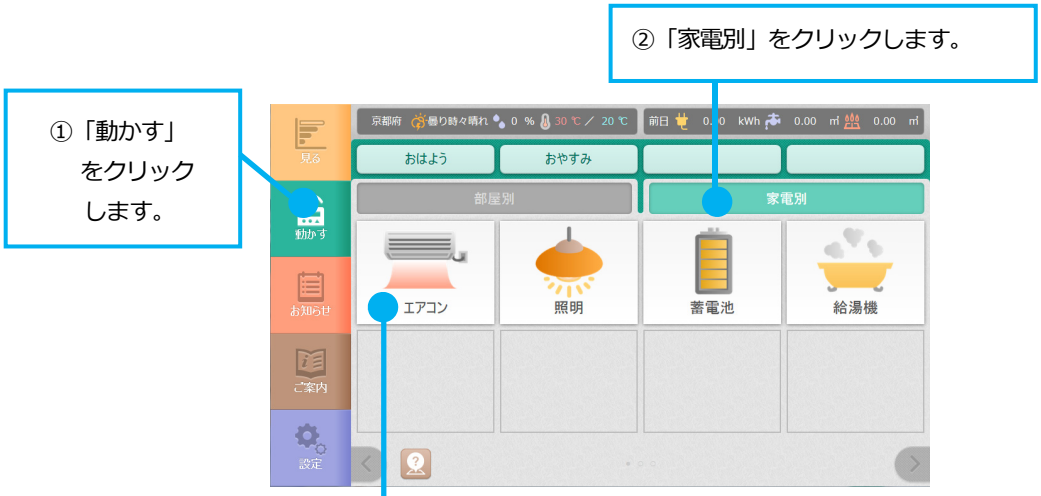
1-2 家電別

家電別で機器を探すことが出来ます。

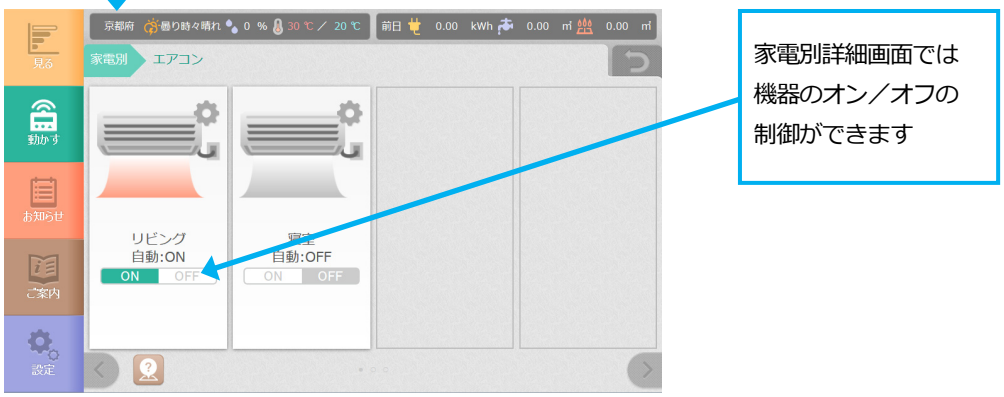
① メインメニューの 「動かす」ボタンをクリックし、家電別画面を表示します。

② 「家電別」をクリックします。

③ 操作したい家電をクリックします。



家電別画面



家電別詳細画面（エアコンの場合）

1-3 機器の状態・操作

一覧で表示された機器は、種別に応じて状態の表示と操作を行うことができます。

機器	状態	操作
エアコン	運転モード、オン/オフ	オン/オフ
照明	点灯/消灯	点灯/消灯
蓄電池	動作モード	なし
給湯機	自動湯張り ※対応機種のみ	自動湯張り ※対応機種のみ

なお、エアコン、給湯機の操作をおこなうときは、確認メッセージが表示されます。

1-4 **通信状態の表示**

画面から機器の操作をおこなうと、機器との通信状態が以下のように表示されます。

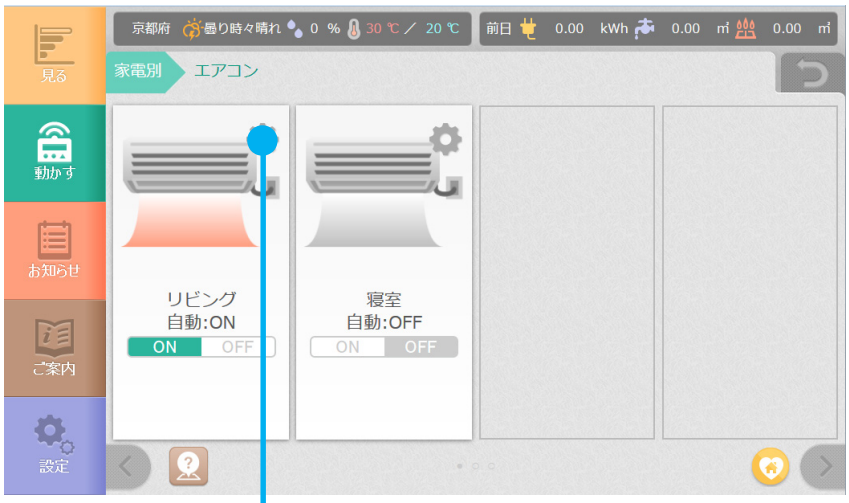
メッセージ	ボタン枠線
通信中	橙
確認中	緑

クラウドサービスの操作画面では、ボタンの枠線や「通信中..」などのメッセージは表示されず、「遠隔からの操作予約を受け付けました。」と表示されます。

2　機器を操作する

画面からエアコンや照明などの機器を操作することができます。

機器の操作画面は、部屋別・家電別で表示された機器の右上にある ボタンを押すと表示されます。



クリックすると、リビングエアコンの操作画面を表示します。

エアコン操作画面

注意

お使いの家電によっては、画面から操作がおこなえなかったり、操作に反応しないものがあります。

現在の動作状態の確認や、運転/停止、温度設定などの操作をおこなうことができます。操作画面は、２画面に分かれています。

① コントロール１

② コントロール２

画面に表示されている内容や、操作できる項目は以下の通りです。

項目		内容
現在の状態		画面の左側に、現在の状態を表示します。
コントロール１	運転 / 停止	運転 / 停止 を切り替えることができます。
	温度設定	温度の調節をおこなうことができます。
	モード設定	運転モードを設定することができます。
コントロール２	風量設定	風量を設定することができます。
	節電運転	運転状態を 節電/通常 で切り替えることができます。

画面イメージは ES ゲートウェイ（宅内操作時）のものです。
クラウドサービス（遠隔操作）の画面では、天気情報や前日実績、「ご案内」「お知らせ」「設定」の各種メニューは表示されません。

画面から機器の操作をおこなうと、機器との通信状態が以下のように表示されます。

メッセージ	ボタン枠線
通信中	橙
確認中	緑

クラウドサービスの操作画面では、ボタンの枠線や「通信中..」などのメッセージは表示されず、「遠隔からの操作予約を受け付けました。」と表示されます。

注意

お使いの家電によっては、画面から操作がおこなえなかったり、操作に反応しないものがあります。

2-2 **照明**

現在の動作状態の確認や、点灯/消灯、明るさの設定などの操作をおこなうことができます。

画面に表示されている内容や、操作できる項目は以下の通りです。

項目	内容
現在の状態	画面の左側に、現在の状態を表示します。
点灯 / 消灯	点灯 / 消灯 を切り替えます。
明るさ	明るさを調節することができます。
色調	照明の色調を変更することができます。
モード	モードを変更することができます。

画面イメージは ES ゲートウェイ（宅内操作時）のものです。
クラウドサービス（遠隔操作）の画面では、天気情報や前日実績、「ご案内」「お知らせ」「設定」の各種メニューは表示されません。

画面から機器の操作をおこなうと、機器との通信状態が以下のように表示されます。

メッセージ	ボタン枠線
通信中	橙
確認中	緑

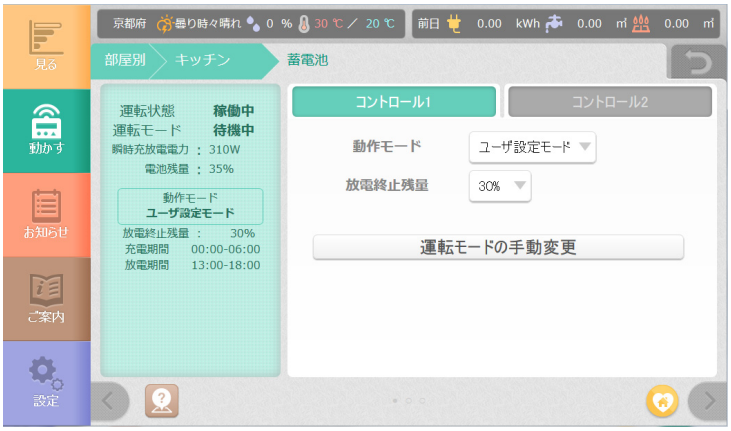
クラウドサービスの操作画面では、ボタンの枠線や「通信中..」などのメッセージは表示されず、「遠隔からの操作予約を受け付けました。」と表示されます。

注意

お使いの家電によっては、画面から操作がおこなえなかったり、操作に反応しないものがあります。

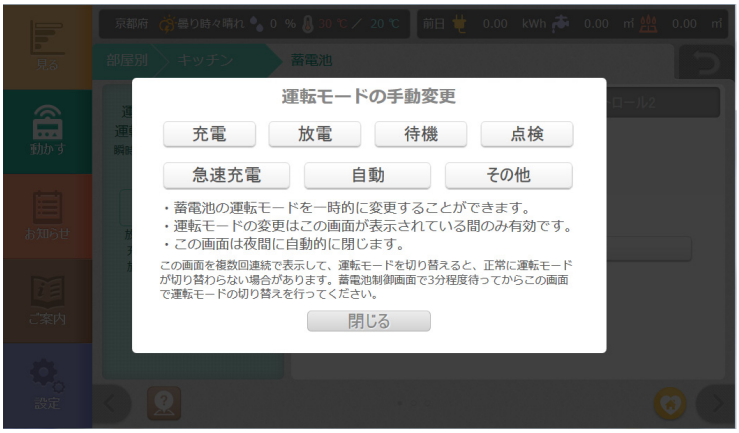
現在の動作状態の確認や、動作モードの変更をおこなうことができます。
操作画面は、3 画面に分かれています。

① コントロール 1



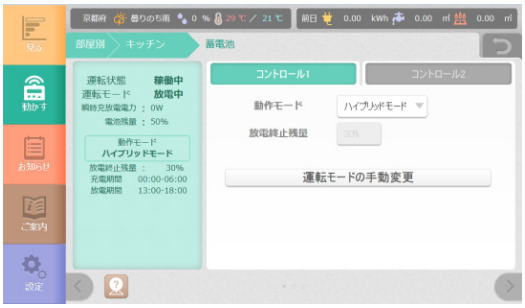
② コントロール 2

③ 手動変更



画面イメージは ES ゲートウェイ（宅内操作時）のものです。
クラウドサービス（遠隔操作）の画面では、天気情報や前日実績、「ご案内」「お知らせ」「設定」の各種メニューは表示されません。

画面に表示されている内容や、操作できる項目は以下の通りです。



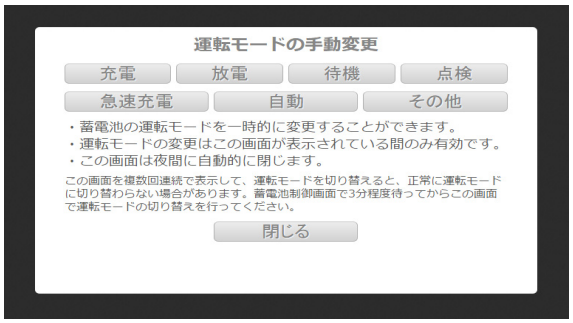
コントロール１画面

コントロール２画面

項目		内容
現在の状態	運転状態	現在の運転状態を表示します。 「稼働中」、「停止中」
	運転モード	蓄電池の現在の運転モードを表示します。 「充電中」、「放電中」 「待機中」、「点検中」
	瞬時充放電電力	蓄電池の瞬時電力をWで表示します。
	残量	蓄電池の残量を%で表示します。
	動作モード	現在選択されている動作モードを表示します。 ハイブリッドモード、経済モード 防災モード、ユーザ設定モード
	放電終止残量	現在設定されている放電終止残量値を表示します。
	充電期間	蓄電池の充電を行う時間帯を表示します。
	放電期間	蓄電池の放電を行う時間帯を表示します。
コントロール１	動作モード	動作モードを選択することができます。
	放電終止残量	放電を停止させる電池残量を設定します。 （ユーザ設定モードのみ）
	運転モードの 手動変更	運転モードの手動変更画面を表示します。
コントロール２	充電開始・終了 時刻	充電の開始・終了時刻を設定します。 （ユーザ設定モードのみ）
	放電開始・終了 時刻	放電の開始・終了時刻を設定します。 （ユーザ設定モードのみ）

運転モードの手動変更

蓄電池の運転モードを手動で変更することができます。
手動変更画面を表示している状態では選択された動作モードによる自動運転はおこないません。



運転モードの手動変更画面

項目	内容
充電	蓄電池の充電をおこないます。
放電	蓄電池の放電をおこないます。
待機	蓄電池の充放電を止めて、待機状態にします。
点検	蓄電池を点検モードにします。 （蓄電池や運転状態によっては表示されません）
急速充電	蓄電池の急速充電をおこないます。 （蓄電池によっては表示されません）
自動	蓄電池を自動モードにします。 （蓄電池によっては表示されません）
その他	蓄電池のモードをその他にします。 （蓄電池によっては表示されません）

切り替えることのできる運転モードは、現在の運転モードによって異なります。

現在の運転モード	内容
待機	「充電」「放電」 但し、蓄電残量が 100%の場合は、「充電」操作はできません。
放電	「充電」「待機」 但し、蓄電残量が 100%の場合は、「充電」操作はできません。
充電	「放電」「待機」 但し、蓄電残量が 0%の場合は、「放電」操作はできません。

動作モードについて

各動作モードには充電時間と放電時間、蓄電池の放電を止める残量があらかじめ設定されています。
選択の目安としてください。

動作モード	放電終止残量	充電開始・ 終了時刻	放電開始・ 終了時刻
ハイブリッドモード	30%	開始時刻 00:00 終了時刻 06:00	開始時刻 13:00 終了時刻 18:00
経済モード	10%		
防災モード	100%	–	–
ユーザ設定モード	10～100% 10%刻みで 指定可能です。	開始／終了共に 10 分単位で指定 可能です。	開始／終了共に 10 分単位で指定 可能です。

※補足

・防災モードでは、残量が常に 100%となるように自動運転が実行されます。
なお、停電などが発生した場合には自動で放電に切り替わります。

・遠隔操作時は、動作モードのみの変更が可能です。

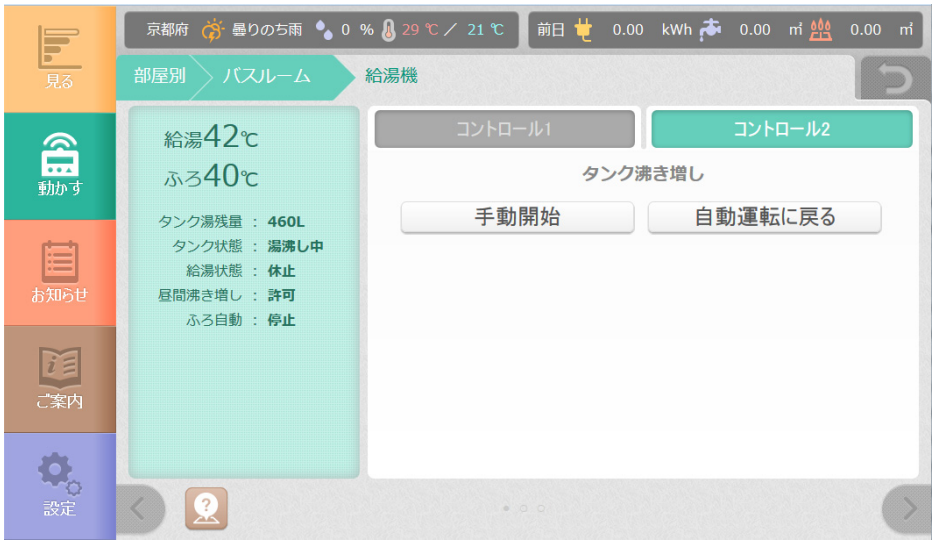
注意

お使いの蓄電池よっては、画面から操作がおこなえなかったり、操作に反応しないものがあります。

現在状態の確認や、給湯温度設定、ふろのお湯張り（対応家電のみ）の操作をおこなうことができます。
操作画面は、２画面に分かれています。

① コントロール１

② コントロール２



画面イメージは ES ゲートウェイ（宅内操作時）のものです。
クラウドサービス（遠隔操作）の画面では、天気情報や前日実績、「ご案内」「お知らせ」「設定」の各種メニューは表示されません。

画面に表示されている内容や、操作できる項目は以下の通りです。

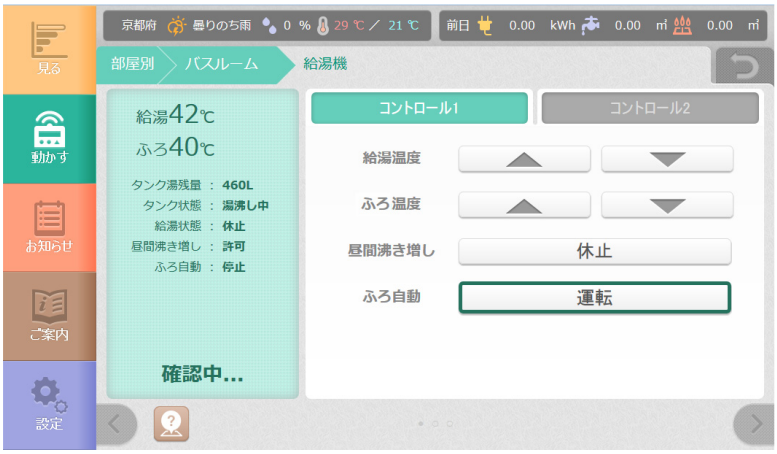
項目		内容
現在の状態		画面の左側に、現在の状態を表示します。
コントロール1	給湯温度	給湯温度の調節をおこなうことができます。
	ふろ温度	温度の調整をおこなうことができます。
	昼間沸き増し	昼間の沸き増し許可/禁止 を設定することができます。
	ふろ自動	ふろ自動の 運転/停止 を操作することができます。
コントロール2	タンク沸き増し	タンクの沸き増し開始、自動運転を設定することができます。

※補足
・タンク状態の「湯沸かし中」は、沸き上げ、または沸き増し中に表示されます。

注意
給湯機が「浴室優先」のときは、画面からの “給湯温度”、”ふろ温度”の操作はおこなえません。

画面から機器の操作をおこなうと、機器との通信状態が以下のように表示されます。

メッセージ	ボタン枠線
通信中	橙
確認中	緑



クラウドサービスの操作画面では、ボタンの枠線や「通信中..」などのメッセージは表示されず、「遠隔からの操作予約を受け付けました。」と表示されます。

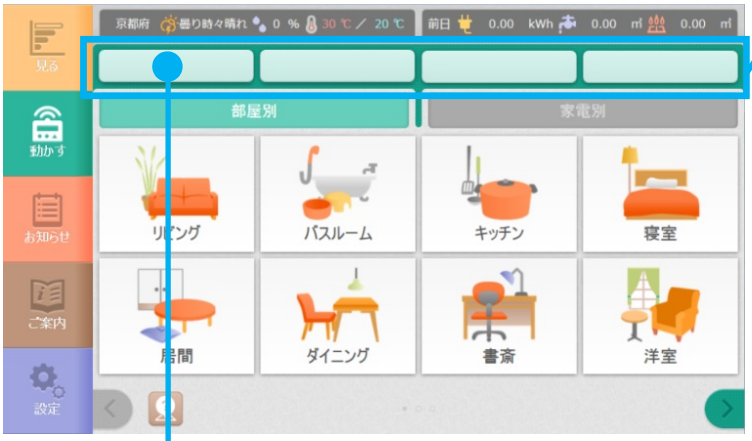
注意

お使いの家電によっては、画面から操作がおこなえなかったり操作に反応しないものがあります。

3　一括で運転する

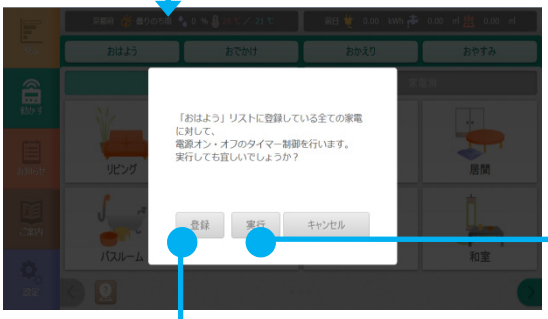
あらかじめ登録をおこなっておくことで、複数の家電を一括で操作することができます。
設定は、最大４つまで登録が可能です。

「動かす」のトップ画面に表示されている４つのボタンを押すと、設定画面や実行確認のダイアログが表示されます。



「動かす」トップ画面

ボタンを押すと一括運転の確認画面が表示されます。
※未設定の場合は、確認画面は表示されず
一括運転設定画面が表示されます。



実行をクリックすると、登録された内容で一括運転が開始されます。

一括運転の実行確認画面

登録をクリックすると、一括運転設定画面が表示されます。

一括運転設定画面

一括運転の設定画面は、以下の通りです。

一括運転設定画面

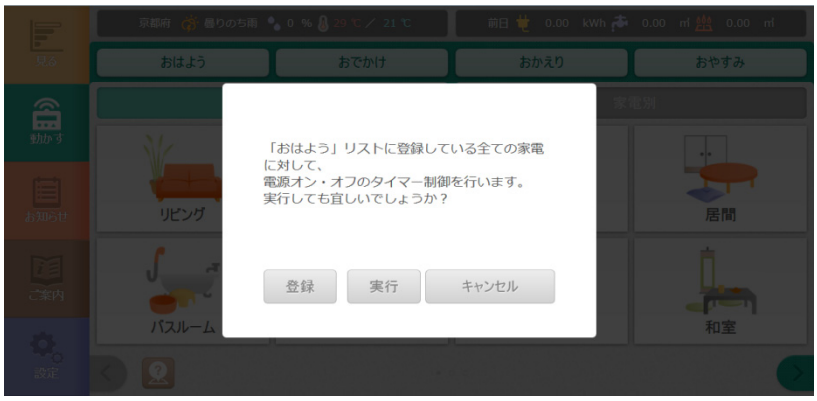
一括運転を登録すると、一括運転ボタンに一括運転の名称が表示されます。

項目	内容
一括運転の名称設定	名称を自由に設定することができます。(最大６文字)
家電の運転設定	一覧から、一括運転を行う家電にチェックをいれ、 入/切（運転/停止、点灯/消灯）を選択してください。 また、一括運転を開始してから家電を操作するまでの 時間を指定することができます。 設定できる時間は、以下の通りです。 ・“すぐ” (開始直後に家電を操作します) ・”30 秒後” ・”1 分後” ・”5 分後” ・”30 分後” ・”1 時間後”～ “12 時間後”(1 時間単位)
内容をクリア	設定されている内容を、すべて未登録状態に戻します。
登録	ボタンを押すと、現在の内容で一括運転の設定を 登録します。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコン が表示されます

3-2 **実行**

「動かす」トップ画面で登録済の一括運転ボタンを押すと、確認ダイアログを表示します。

「実行」ボタンを押すと、登録された内容で一括運転が開始されます。
また、ダイアログで「登録」ボタンを押すと、設定画面へ移動します。



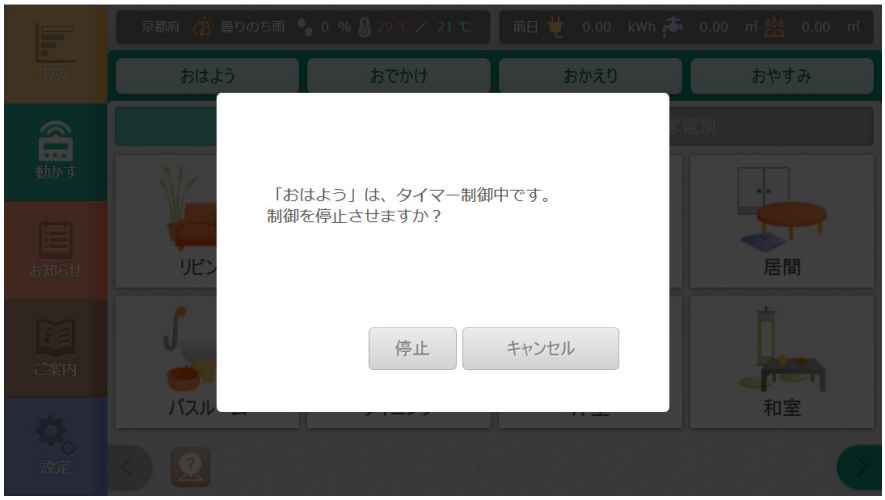
注意

・実行後に、本装置の時刻を変更した場合は、設定された時間に家電を操作出来ないことがあります。時刻を変更した場合は、一括運転を一旦中断してから、再度設定・実行することをお奨めします。

・一括運転のタイマー制御は、実行中に本装置の電源が落ちると解除されます。
タイマー設定時刻と、本装置の再起動（ファームアップ含む）が重なった場合
タイマー運転の開始タイミングが指定時刻とずれることがあります。

3-3 **中断**

「動かす」トップ画面で実行中の一括運転ボタンを押すと、中断確認のダイアログを表示します。
「中断」を選ぶと、実行中の一括運転が中断されます。



第7章 お知らせ

1　お知らせを確認する

ユーザへのお知らせを表示します。

①メインメニューの

お知らせボタンをクリックし、お知らせ画面を表示します。

お知らせ画面

お知らせの内容は、以下の通りです。

項目	内容
異常	機器の異常を検知したときに表示されます。 表示されるメッセージに従って、メーカへの連絡などをおこなってください。
遠隔制御	宅外(遠隔)から機器を操作されたときに表示されます。 ※遠隔操作のお知らせ設定をする必要があります。 詳細は、P91　「第 9 章 4　遠隔操作の設定をおこなう」を参照ください。
クラウド	クラウドサーバからのお知らせを受信したときに表示されます。
	室温、水道使用量の見守り中のときは、このアイコンが表示されます。

※補足

・お知らせは最大で５０件まで表示されます。50 件を超えるときは古いものから自動で削除されます。

・既読のお知らせは、画面を表示したときに背景がグレーの状態で表示されます。

2　お知らせを削除する

お知らせを削除するときは、以下の操作をおこなってください。

(1) 削除するお知らせにチェックを入れます。
(2) 画面右上の「削除」ボタンを押します。

第8章 ご案内

1　ご案内を確認する

ハウスメーカなどからのご案内を表示します。

① メインメニューの

ご案内ボタンをクリックし、ご案内画面を表示します。

なお、光 BOX+をご使用の場合は、１画面に２件分のご案内が表示されます。

ご案内画面

ご案内画面（光 BOX+の場合）

ご案内の内容は、以下の通りです。

項目	内容
ご案内	ハウスメーカーなどからキャンペーン等のご案内が通知されます。
Web サイトへ	Web サイトへのリンクが設定されている場合は、ボタンを押すと専用サイトへジャンプします。

第9章 各種設定

本装置の各種設定を行います。

①メインメニューの 設定ボタンをクリックし、設定トップ画面を表示します。

設定トップ画面

項目	内容
一般	時刻や料金プラン、遠隔操作などの設定を行います。
機器	家電の登録や編集を行います。
ネットワーク	本装置のネットワーク設定を行います。
システム再起動	本装置を再起動します。

1) 一般設定

2) 機器設定

3) ネットワーク設定

1　時刻を設定する

本装置の時刻を設定します。

（1）設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「時刻」ボタンを押します。

(2) 時刻を設定する。

① 現在時刻を設定します。
② 「登録」ボタンを押して、本装置の時刻を設定します。

※補足
・本装置がインターネットにアクセスできる場合、６時間に１度、自動で時刻の補正が行われます。

2　各種料金を設定する

電気・水道・ガスの各種料金を設定します。

※補足

・本装置では、設定された金額とエネルギーの使用量から目安の金額を計算します。
そのため、料金を設定していない場合、一部の画面で値がすべて「0円」と表示されますのでご注意ください。

（1）電気料金設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「料金」ボタンを押して、料金設定メニュー画面を表示します。
④ 「電気」ボタンを押します。

（2）料金を設定する。

① 以下の項目を編集して「登録」ボタンを押します。

項目	内容
売電金額 (1kWh あたり)	1kWh あたりの売電金額を入力します。 金額は、0.1 円単位で設定することができます。 売電機器が接続されていない場合は、「0」を設定してください。
買電金額 (1kWh あたり)	1kWh あたりの買電金額を入力します。 金額は、0.1 円単位で設定することができます。 ※電力会社・契約プランを選択されているときは、変更できません。
電力会社	より細かな料金を確認されたい場合は、ご契約されている電力会社、電力プランを選択してください。 選択した契約プランの詳細は、「プラン詳細」ボタンで確認することができます。
契約プラン	

※補足

・電力の契約プランを設定しない場合、P51　「使用料金を確認する」で表示される使用料金には、基本料金は含まれません。
その場合の使用料金は、ここで設定された買電金額で計算されます。

2-2 **水道料金**

（1）水道料金設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「料金」ボタンを押して、料金設定メニュー画面を表示します。
④ 「水道」ボタンを押します。

（2）料金を設定する。

① 1 ㎥あたりの水道料金を入力して、「登録」ボタンを押します。
料金は 0.1 円単位で入力することができます。

※補足

・水道基本料金の設定はできません。
P51 「使用料金を確認する」で表示される使用料金には、基本料金は含まれません。

2-3 **ガス料金**

（1）ガス料金設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「料金」ボタンを押して、料金設定メニュー画面を表示します。
④ 「ガス」ボタンを押します。

（2）料金を設定する。

① １㎥あたりのガス料金を入力して、「登録」ボタンを押します。
料金は 0.1 円単位で入力することができます。

※補足

・ガス基本料金の設定はできません。
P51　「使用料金を確認する」で表示される使用料金には、基本料金は含まれません。

3　メールアドレスを設定する

見守りや電力使用量の通知を受け取るメールアドレスを登録します。

(1) メールアドレス設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「メールアドレス」ボタンを押します。

(2) メールアドレスを登録する。

① 入力ボックスにメールアドレスを入力して、「登録」ボタンを押します。
メールアドレスは３つまで登録できます。

(3) テストメールを送信する。

① 設定に間違いがないか、テストメールを送信して確認することができます。
「テストメール送信」ボタンを押すと、設定されたメールアドレスへ
以下のメールが送信されます。

件名	Ｈｅｍｌ ｉ ａテストメール
内容	受信者様 本メールは、くらしサポートＨＥＭＳ「Ｈｅｍｌ ｉ ａ」を お使いのお客様からのテストメールです。 本メールを受信した方には、今後、見守りメール、節約アドバイスメールが送信される場合があります。

※補足

迷惑メールの対策などで、メール受信の拒否設定をしてある場合、メールが受信できない場合があります。

4　遠隔操作の設定をおこなう

本装置がインターネットに接続されている場合、スマートフォンやタブレット端末などを使用して、遠隔から宅内の機器を操作することができます。

注意

・本設定が完了するまでは、遠隔からの操作はおこなえません。
・クラウドサーバの設定が完了していない場合は、設定を変更することはできません。
本設定を行う前に、クラウドサーバの設定をおこなってください。
設定方法は、P97　第 10 章 3「クラウドサーバの設定をおこなう」を参照ください。

（1）遠隔操作設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「遠隔操作」ボタンを押します。

※補足

・クラウドサービスのご利用には、ご契約が必要となります。
・ファームウェアの自動更新について
本装置は、遠隔で自動的にファームアップを行う機能があります。クラウドサーバとの通信のために、「 ファームウェアを自動更新する」がチェックされていることを確認してください。
なお、ファームアップは午前 2 時～5 時の間に行われ、ファームアップ動作中は操作ができなくなります。また、最大で 30 分のデータ集計漏れが起きる可能性があります。

（2）遠隔操作の設定をおこなう。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
ユーザ	任意のユーザ名を入力します。
パスワード	任意のパスワードを入力します。
クラウドサービス を利用する	クラウドサービスを利用するときはチェックを入れてください。
ファームウェアを 自動更新する	ファームウェアの自動更新を許可します。 ※クラウドサービスを利用する場合には、必ずチェックを入れてください。
遠隔操作があったこと を「お知らせ」に通知 する	遠隔からの家電の操作を「お知らせ」に通知するときはチェックを入れてください。

※補足

・入力されたユーザがすでに使用されている場合は、警告が表示され、登録が完了いたしません。別のユーザ名を指定して、再度登録をおこなってください。

5　ソフトウェアを更新する

本装置は、ネットワーク経由でファームウェアをアップデートすることができます。
また、クラウドサーバに接続されているときはソフトウェアを自動で最新の状態に更新します。

（1）更新画面を表示する。
① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「ファームアップ」ボタンを押します。

（2）バージョンを確認する。
① ダウンロード元から「メーカーサイト」を選択します。
※「USB」または「メーカーサイト」が選択可能ですが、「USB」は使用しません。
② 「バージョンの確認」ボタンを押します。
更新バージョンが表示されます。

（3）ファームウェアを更新する。
③ 「ファームアップ」ボタンを押します。
ファームアップが開始され、自動的に再起動します。更新の完了には５分程度かかります。
本装置の Status ボタンが緑点灯になっていれば再起動が完了していますので再度ブラウザで再接続（ページ更新）してください。

注意

ファームウェア更新中および再起動中には、本装置の電源や LAN ケーブルをはずさないでください。故障の原因となることがあります。

※補足

・インターネットに接続できない場合は、お買い上げの販売店あるいは日立マクセルサポートセンターにお問合せください。

・自動でソフトウェアの更新をする場合は設定が必要です。
設定方法は、P91　「第９章４　遠隔操作の設定をおこなう」をご確認ください。

第10章　ネットワーク設定

注意

ネットワーク設定を間違えると、

・本装置にアクセスできない
・クラウドサーバと通信できない
・メールが受け取れない

といった問題が発生する可能性があります。
設定を変更するときは、十分に確認をおこなってください。

1　本装置のネットワーク設定をおこなう

本装置のネットワーク設定を変更することができます。
（1）設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「ネットワーク」ボタンを押して、ネットワーク設定メニュー画面を表示します。
③ 「LAN」ボタンを押します。

設定例

(2) ネットワークの設定をおこなう。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
DHCP	ネットワーク設定を DHCP で自動的に割り当てるときは「使用する」を選択してください。
IP アドレス	本装置の IP アドレスを入力してください。(DHCP を使用しない場合)
ネットマスク	本装置のネットマスクを入力してください。(DHCP を使用しない場合)
ゲートウェイ	本装置のゲートウェイアドレスを入力してください。(DHCP を使用しない場合)
DNS サーバ	DNS サーバのアドレスを入力してください。(DHCP を使用しない場合)

② 本装置を再起動します。
（再起動の手順については、P111「第 12 章 1　本装置の再起動」をご確認ください）

2　天気予報サイトの設定をおこなう

天気予報の設定で、お住まいの地域を設定します。

（1）設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「ネットワーク」ボタンを押して、ネットワーク設定メニュー画面を表示します。
③ 「天気予報」ボタンを押します。

(2) 地域を設定する。

① お住まいの地域をリストから選択して、「登録」ボタンを押します。

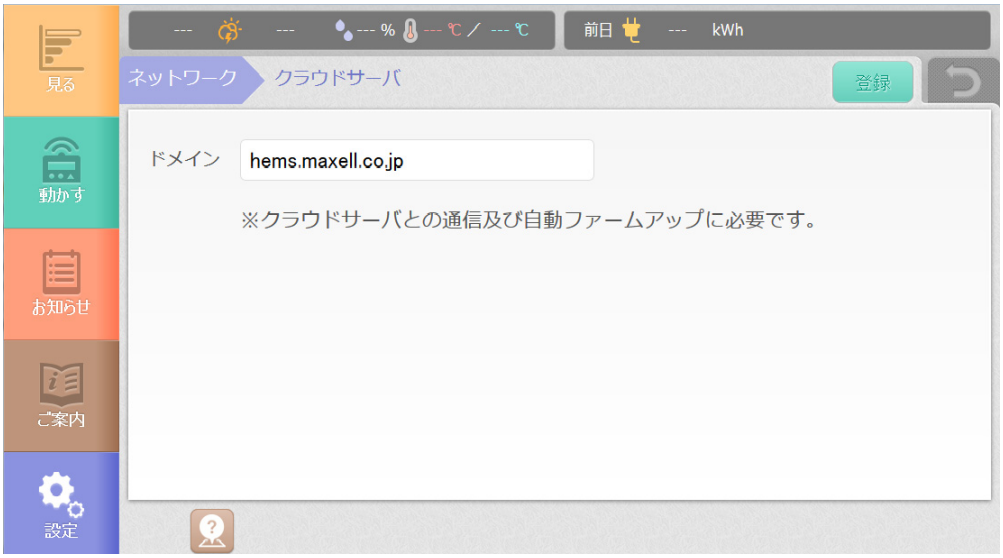
※補足
・トップバーの天気予報欄には、都道府県が表示されます。

3　クラウドサーバの設定をおこなう

本装置がアクセスするクラウドサーバの設定をおこないます。

（1）設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「ネットワーク」ボタンを押して、ネットワーク設定メニュー画面を表示します。
③ 「クラウドサーバ」ボタンを押します。



（2）クラウドサーバの設定をおこなう。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
ドメイン	アクセスするクラウドサーバのドメインを以下のとおり入力してください。 hems.maxell.co.jp

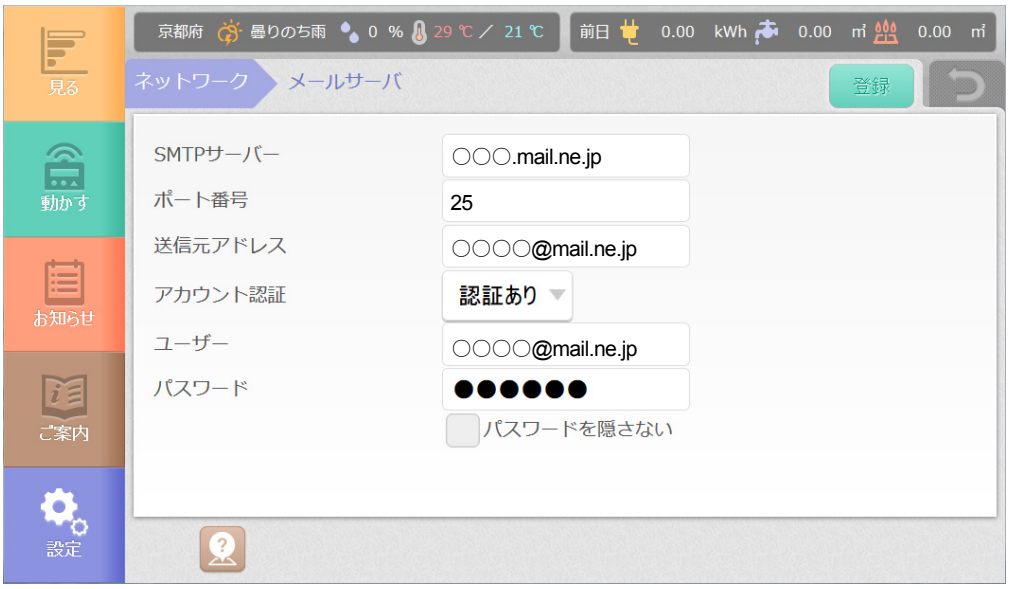
※補足
・クラウドサービスのご利用には、ご契約が必要となります。

4　メールサーバの設定をおこなう

本装置がメールを送信するときに使用する、メールサーバの設定をおこないます。

（1）設定画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「ネットワーク」ボタンを押して、ネットワーク設定メニュー画面を表示します。
③ 「メールサーバ」ボタンを押します。



設定例

（2）メールサーバを設定する。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
SMTP サーバ	メール送信サーバのアドレスを入力します。
ポート番号	メール送信サーバのポート番号を入力します。
送信元アドレス	メールを送信するときに使用するアドレスを入力します。
アカウント認証	メールサーバによっては、送信の際に認証が必要になるものがあります。認証が必要なときは、「認証あり」を選んでください。
ユーザ	アカウント認証用のユーザ名とパスワードを入力します。
パスワード	

第11章　機器設定

注意

機器設定を変更したときは、本装置の再起動をおこなう必要があります。

再起動の手順については、P111 「第 12 章 1　本装置の再起動」 をご確認ください

1　部屋を登録する

お住まいの環境にあわせて、部屋の名前やアイコンを自由に設定することができます。

（1）設定画面を表示する。

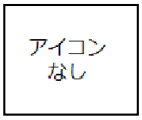
① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「機器」ボタンを押して、機器設定メニュー画面を表示します。
③ 「部屋割り」ボタンを押します。

（2）部屋割りを設定する。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
部屋名称	各部屋の名前とアイコンを自由に設定できます。 部屋名称は、最大で６文字まで入力することができます。 部屋割りは、最大で２０まで登録することができます。
部屋アイコン	

部屋アイコンは以下から選択できます。

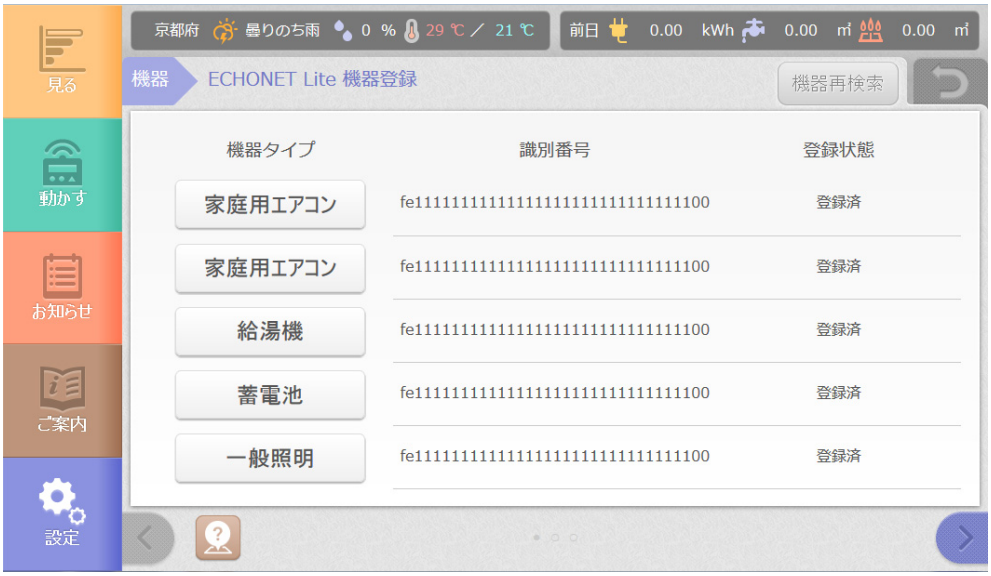
アイコン名	イメージ	アイコン名	イメージ
リビング		ダイニング	
キッチン		書斎	
寝室		洋室	
居間		和室	
バスルーム		なし	

2　機器を登録する

本装置で管理する宅内の家電機器を登録します。

2-1 機器検索

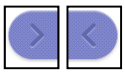
① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「機器」ボタンを押して、機器設定メニュー画面を表示します。
③ 「ECHONET Lite 機器登録」ボタンを押します。



※補足

・登録されていない機器は、登録状態に「未登録」と表示されます。

・識別番号が取得出来なかった機器は、「取得中」と表示されます。
「機器再検索」ボタンを押して、再取得をおこなってください。

・機器が５つ以上見つかったときは、複数のページに分かれて表示します。
画面下の  ボタンを使用して、ページを移動してください。

・登録したい機器が見つからなかったときは、該当の機器が動作していることを確認して、
「機器再検索」ボタンを押してください。

2-2 **分電盤の登録**

分電盤は、本体＝親機器、分電盤に接続されている機器＝子機器 として登録をおこないます。

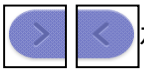
(1) 登録画面を表示する。

① 検索で見つかった機器の「分電盤」ボタンを押します。

(2) 本体を登録する。

① 「機器名称」「設置場所（部屋）」を編集して登録ボタンを押します。

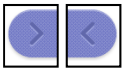
※補足

・登録される前は、画面下の  ボタンは操作出来ません。

本体の登録完了後、ボタンを押して分電盤に接続されている機器の登録をおこなうことができます。

・各設定を変更する場合、一箇所変更する毎に登録ボタンを押して設定変更を反映させてください。複数箇所をまとめて編集できません。

(3) 分電盤に接続されている機器を登録する。

① 分電盤本体の登録画面で  ボタンを押して、編集画面を表示します。

② 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
機器種別	登録する分電盤のチャンネル名称が表示されます。 チャンネル名称は、主幹(正)、主幹(逆)、計測 CH1～40、追加計測回路"N"(正)、追加計測回路"N"(逆) ※N=1～4、パルス計測 CH1～4 となります。
機器名称	計測するチャンネルに接続されている機器の名称などを入力します。
部屋（場所）	計測する機器が設置されている場所を選択します。
計測種別	計測するエネルギーの種別を選択します。 主幹(正)は「買電」固定、主幹(逆)は「売電」固定のため 選択はありません。 計測 CH1～40、追加計測回路(正/逆)1～4 は、 「消費」「発電」「充電」「放電」「その他」から選択します。 パルス計測チャンネルは、「ガス」「水道」「その他」から選択します。使用しないチャンネルは、「その他」を選択してください。
変換係数	1パルス → ℓ への変換係数を入力します。 (ガス、水道のみ)

※補足

水道センサは複数チャンネル登録可能ですが、チャンネル個別に見守り設定は出来ません。
水道使用量の見守りは、全チャンネルの合計値で判定されます。

(1) 登録画面を表示する。

① 検索で見つかった機器の「一般照明」「エアコン」などのボタンを押します。

② 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
機器名称	表示に使用する機器の名称を入力します。
部屋（場所）	機器が設置されている場所を選択します。

3　機器情報を編集する

本装置に登録済の家電機器の情報を編集します。

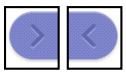
3-1 機器一覧

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「機器」ボタンを押して、機器設定メニュー画面を表示します。
③ 「ECHONET Lite 機器編集」ボタンを押します。

※補足

・通信に失敗している機器は、接続状態に「未接続」と表示されます。

・機器が５つ以上見つかったときは、複数のページに分かれて表示します。

画面下の  ボタンを使用して、ページを移動してください。

3-2 分電盤の編集

(1) 編集画面を表示する。

① 機器の一覧から「分電盤」ボタンを押します。

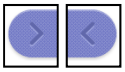
(2) 本体情報を編集する。

① 「機器名称」「設置場所（部屋）」を編集して登録ボタンを押します。

注意

本装置から分電盤を削除するときは、画面上部の「削除」ボタンを押してください。
なお、分電盤本体（親機器）を削除すると、分電盤に接続されている機器（子機器）の登録情報も削除されます。

(3) 分電盤に接続されている情報を編集する。

① 分電盤本体の編集画面で  ボタンを押して、編集画面を表示します。

② 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
機器種別	登録する分電盤のチャンネル名称が表示されます。 チャンネル名称は、主幹(正)、主幹(逆)、計測 CH1～40、追加計測回路"N"(正)、追加計測回路"N"(逆) ※N=1～4、パルス計測 CH1～4 となります。
機器名称	計測するチャンネルに接続されている機器の名称などを入力します。
部屋（場所）	計測する機器が設置されている場所を選択します。
計測種別	計測するエネルギーの種別を選択します。 主幹(正)は「買電」固定、主幹(逆)は「売電」固定のため選択はありません。 計測 CH1～40、追加計測回路(正/逆)1～4 は、「消費」「発電」「充電」「放電」「その他」から選択します。 パルス計測チャンネルは、「ガス」「水道」「その他」から選択します。使用しないチャンネルは、「その他」を選択してください。
変換係数	1 パルス → ℓ への変換係数を入力します。 （ガス、水道のみ）

注意

分電盤に接続されている機器（子機器）の登録情報のみを削除するときは画面上部の「初期設定にする」ボタンを押したあと、「登録」ボタンを押してください。

3-3 分電盤以外の編集

(1) 編集画面を表示する。

① 機器の一覧から「一般照明」「エアコン」などのボタンを押します。

② 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
機器名称	表示に使用する機器の名称を入力します。
部屋（場所）	機器が設置されている場所を選択します。

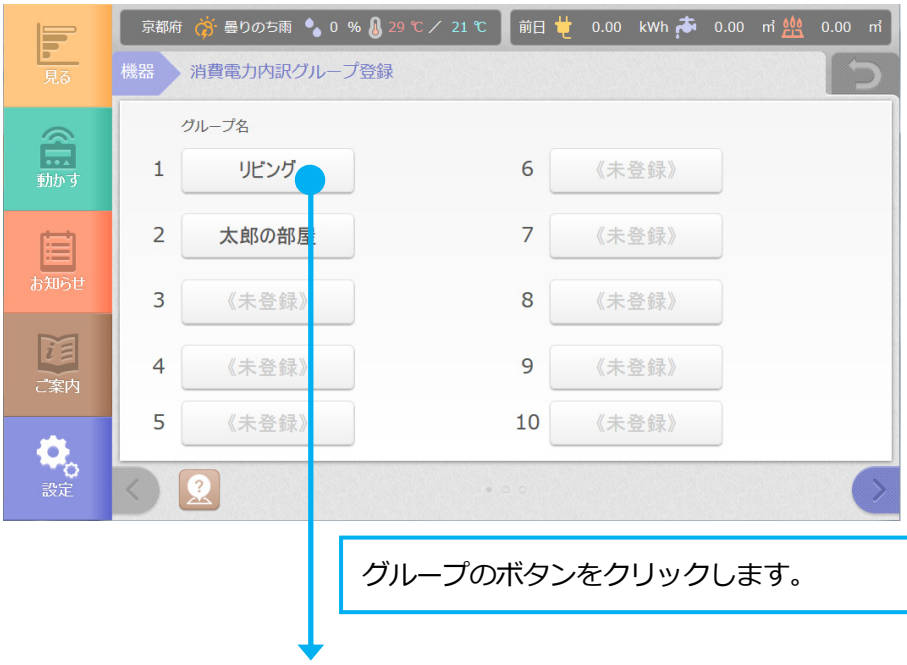
注意
本装置から機器を削除するときは、画面上部の「削除」ボタンを押してください。

4　機器をグルーピングする

登録されている機器を部屋などでグルーピングして、グループ内の内訳表示などをおこなうことができます。

（1）編集画面を表示する。

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「機器」ボタンを押して、機器設定メニュー画面を表示します。
③ 「消費電力内訳グループ登録」ボタンを押して、登録画面を表示します。
④ 新規登録、または編集するグループのボタンを押します。



※補足

・グループは最大で 20 グループまで登録することができます。
・グループ登録の対象となる機器は、分電盤の登録で計測種別が「消費」として登録された機器となります。分電盤の登録がされていない場合は、機器は表示されません。

(2) グループを 登録 / 編集 する。

① 以下の項目を編集して、「登録」ボタンを押します。

項目	内容
グループ名	グループの名称を入力します。
機器選択（チェック）	グループに登録する機器にチェックをいれます。 1 グループに登録できる機器は 6 つまでです。

※補足

・グループ情報を削除するときは、画面上部の「未登録に戻す」ボタンを押したあと、「登録」ボタンを押してください。

第12章　再起動と設定の初期化

1　本装置の再起動

設定の一部は、変更したあと本装置を再起動する必要があります。
画面の下に、下記の図のような電源アイコンが表示された場合は、本装置を再起動してください。

（1）手順

① メインメニューの「設定」ボタンを押すか、もしくは再起動アイコンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「システム再起動」ボタンを押します。
③ 再起動には 5 分程度かかります。
本装置の Status ボタンが緑点灯になっていれば再起動が完了していますので、再度ブラウザで再接続（ページの更新）をしてください。

2　設定初期化

本装置のネットワーク設定を除き、登録されている機器情報や、その他の設定をすべて初期状態に戻すことができます。

注意

・設定初期化をおこなうと、履歴情報もすべて削除されますのでご注意ください。

・設定初期化後に本装置をご使用になる場合には、再設定が必要となります。
設定方法の詳細は、P22　第１章７　「設置から設定完了まで」をご参照ください。

（1）手順

① メインメニューの「設定」ボタンを押して、設定トップ画面を表示します。
② 「一般」ボタンを押して、一般設定メニュー画面を表示します。
③ 「設定初期化」ボタンを押します。

第13章　遠隔操作

1　ログイン

クラウドサービスをご利用のときは、スマートフォンやタブレット端末などを使用して外出先から宅内のエネルギー使用状況を確認したり、機器を操作することができます。

①ご使用機器から、下記のインターネットアドレスにアクセスしてください。

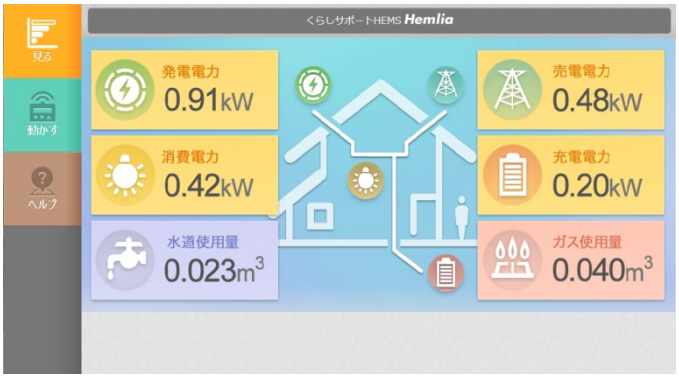
https://hems.maxell.co.jp

②以下のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。

※ユーザ名とパスワードは、P91　第９章４　遠隔操作の設定をおこなう」で設定した内容となります。

ログイン画面

③遠隔操作トップ画面が表示されます。



遠隔操作画面例

※補足

・クラウドサービスのご利用には、ご契約が必要となります。

2　見る

遠隔から、宅内のエネルギー使用状況や使用履歴を確認することができます。

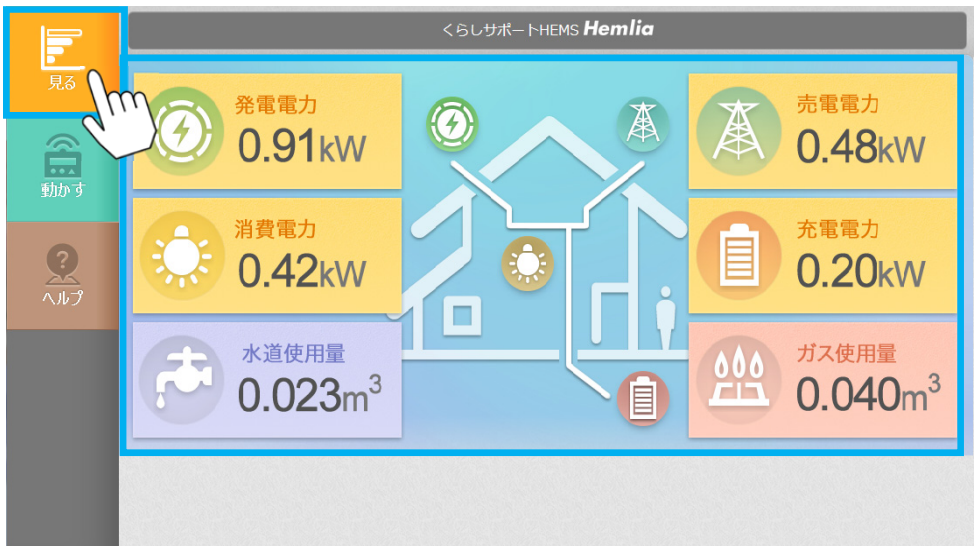
3　ホームモニタ画面

ホームモニタ画面では、現在のエネルギー使用量を表示します。
電気・ガス・水道などのアイコンをクリックすると、使用履歴を確認することができます。

3-1 現在の使用量

画面に、現在のエネルギー使用量が表示されます。

① メインメニューの「見る」ボタンを押して、ホームモニタ画面を表示します。



項目	内容
発電電力	現在の 発電電力 が表示されます。 クリックすると、発電電力量の履歴を確認することができます。
消費電力	現在の 消費電力 が表示されます。 消費電力は、スマート分電盤の各分岐に接続される機器の消費電力の合計値となります。 クリックすると、消費電力量の履歴を確認することができます。
売電(買電)電力量	状況に応じて、現在の 売電/買電電力量が表示されます。 売電/買電電力は、スマート分電盤の主幹積算電力値となります。 クリックすると、売買電電力量の履歴を確認することができます。
充電(放電)電力量	状況に応じて、現在の 充電/放電電力量が表示されます。 充電電力量は、蓄電池に充電される電力量となります。 放電電力量は、蓄電池から放電される電力量となります。 クリックすると、充放電電力量の履歴を確認することができます。
水道使用量	当日の 水道使用量 が表示されます。 クリックすると、水道使用量の履歴を確認することができます。
ガス使用量	当日の ガス使用量 が表示されます。 クリックすると、ガス使用量の履歴を確認することができます。

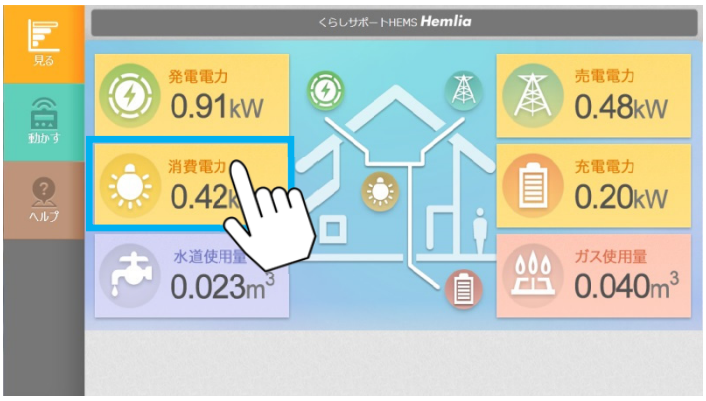
※補足

・水道使用量、ガス使用量は、計測機器が接続されていないときは表示されません。

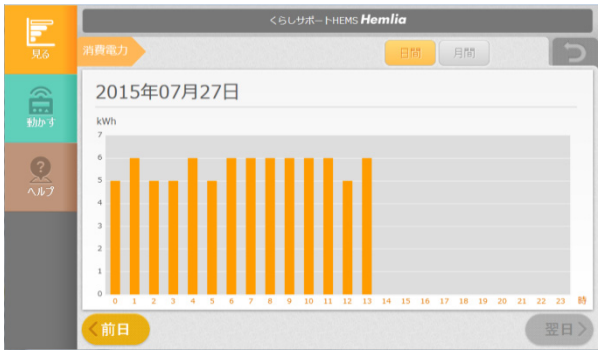
・充電(放電)電力量は、回路の変換効率により実際に使用される電力量とは異なります。

4　履歴を見る

電気・水道・ガスなど、各種エネルギーの使用量履歴を確認できます。
最大で過去１年前（日間および月間データ）まで確認することが可能です。



各項目のアイコンを押すと
使用量の履歴データを確認
することができます。



消費電力の履歴画面（日間）表示例

※補足

・日間、月間で表示される履歴データは、

日間（当日分）　・・・ １時間前までのデータ
月間（当月分）　・・・ 当月の前日までのデータ

の表示となります。

・データがない期間の履歴については、表示されません。

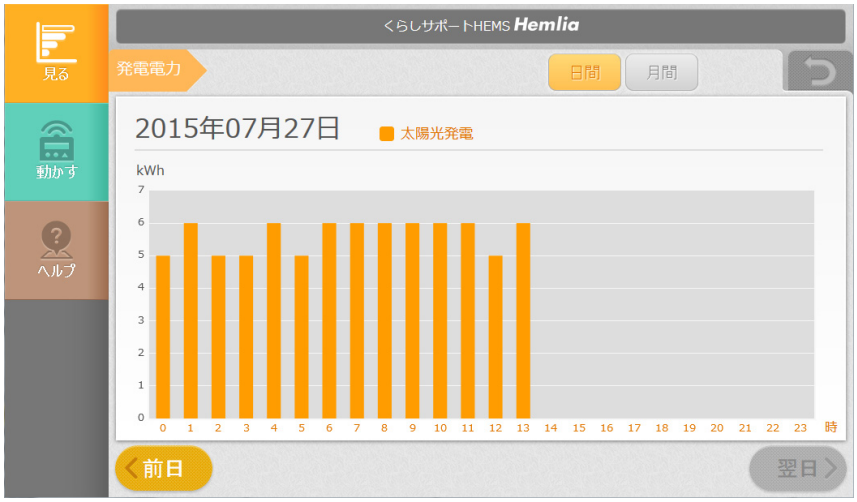
・ES ゲートウェイの時刻がずれているときは、値が正しく表示されないことがあります。

発電電力量の履歴データを表示します。

①ホームモニタ画面の

発電電力ボタンを押します。

②発電電力の履歴データが表示されます。



発電電力の履歴画面（日間）

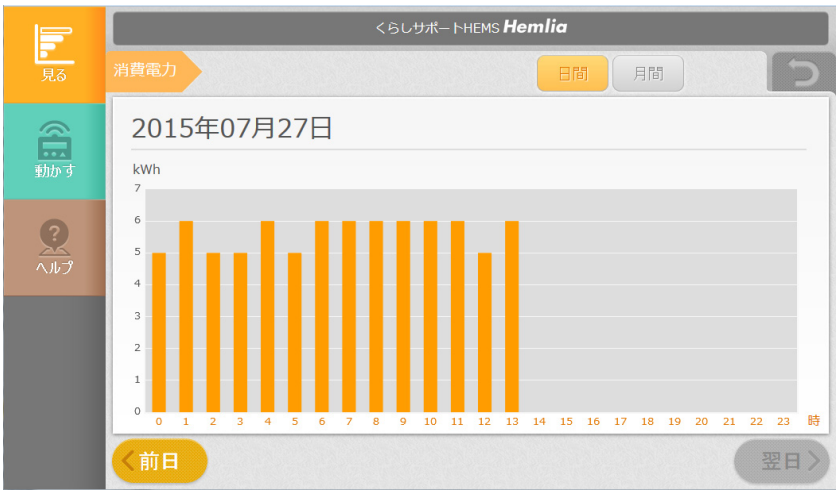
項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。

消費電力の現在値と履歴データを表示します。
消費電力は、スマート分電盤の分岐に接続される機器の消費電力の合計値となります。

①ホームモニタ画面の

消費電力ボタンを押します。

②消費電力の履歴データが表示されます。



消費電力の履歴画面（日間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。 現在値表示の場合は、ボタンは表示しません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。 現在値表示の場合は、ボタンは表示しません。

4-3 **売電・買電電力量**

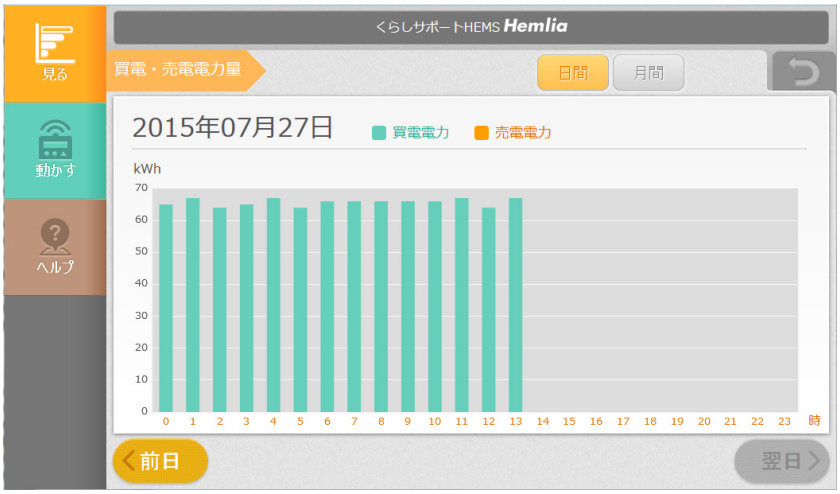
売買電力量の履歴を表示します。
売電・買電電力は、スマート分電盤の主幹積算電力値となります。

①ホームモニタ画面の

売電・買電電力ボタンを押します。

電力供給状況により、“買電電力”は“売電電力”と表示されている場合があります。

②売電・買電電力量の履歴データが表示されます。



売電・買電電力量の履歴画面（日間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。

4-4 充電・放電電力量

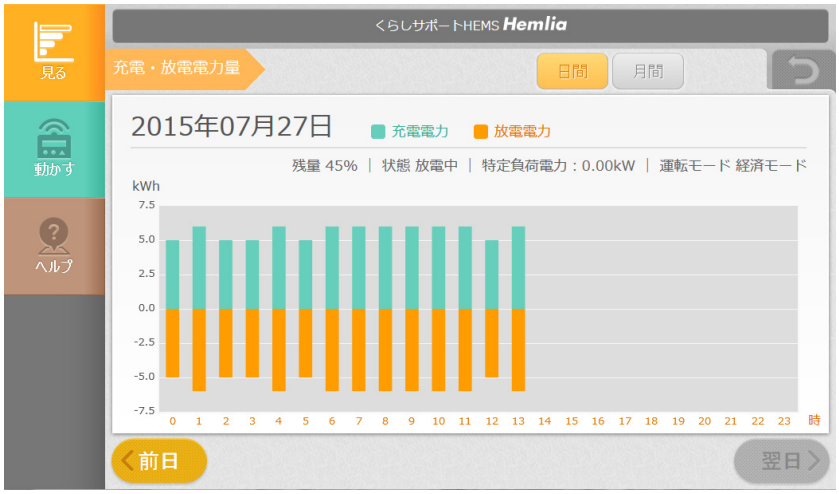
蓄電池の充電・放電電力量の履歴を表示します。

① ホームモニタ画面の

充電・放電電力ボタンを押します。

蓄電池の動作状態により、“充電電力”は“放電電力”と表示されている場合があります。

②充電・放電電力量の履歴データが表示されます。



充電・放電電力量の履歴画面（日間）

項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
残量	蓄電池の残量値を表示します。
状態	蓄電池の動作状態を表示します。 （充電／放電／待機／点検）
特定負荷電力	蓄電池に接続された機器の現在の消費電力値を 表示します。
運転モード	蓄電池の運転モードを表示します。

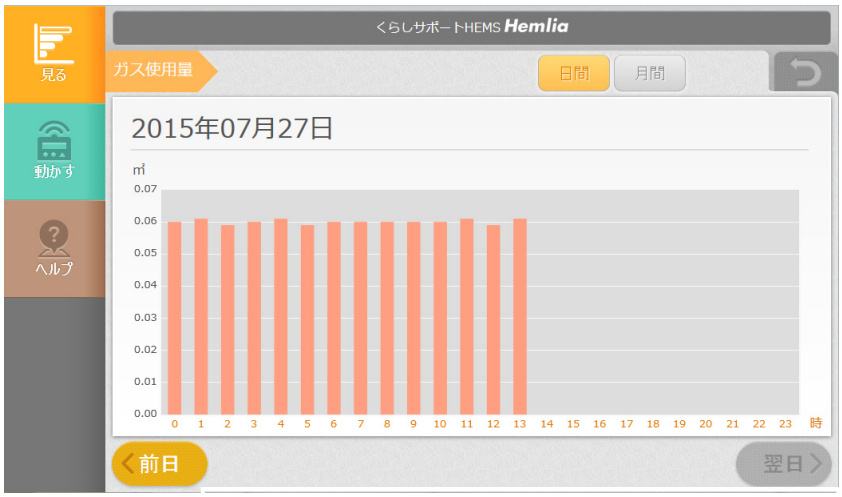
4-5 **ガス使用量**

ガス使用量の履歴を表示します。

①ホームモニタ画面の

ガス使用量ボタンを押します。

②ガス使用量の履歴データが表示されます。



ガス使用量の履歴画面（日間）

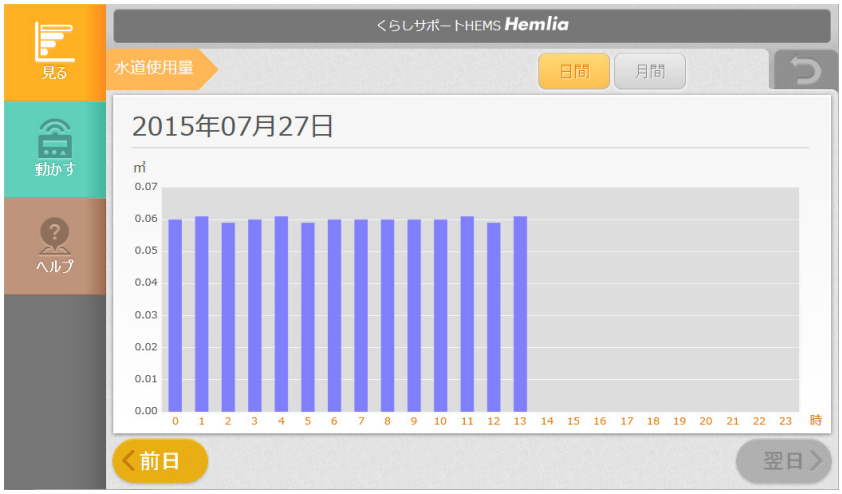
項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。

水道使用量の履歴を表示します。

①ホームモニタ画面の

水道使用量ボタンを押します。

②水道使用量の履歴データが表示されます。



水道使用量の履歴画面（日間）

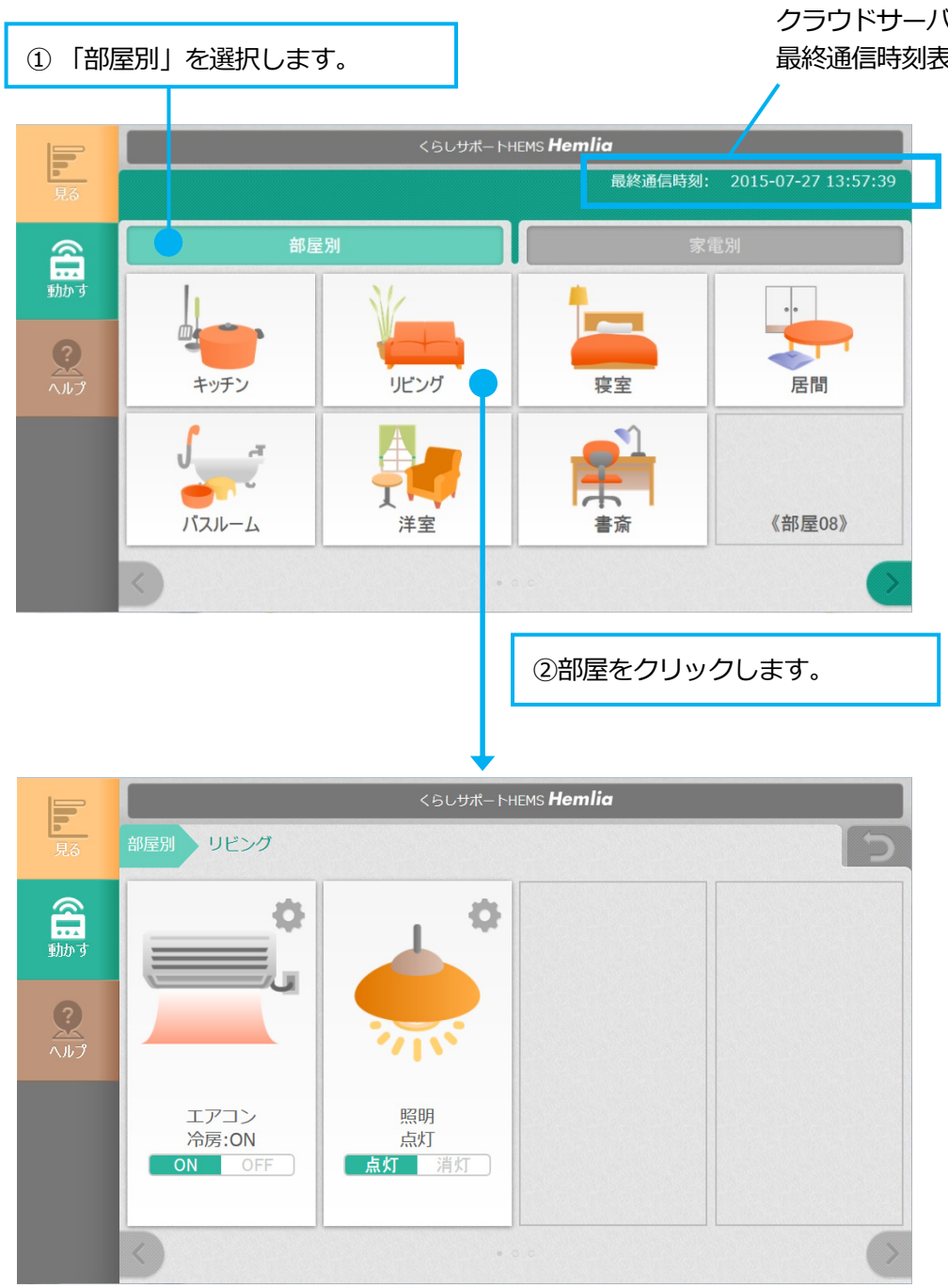
項目	内容
日間ボタン	1 日分の履歴を 1 時間単位で表示します。
月間ボタン	1 ヵ月分の履歴を 1 日単位で表示します。 当月分は前日までの値を表示します。
前日・前月ボタン	前日・前月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。
翌日・翌月ボタン	翌日・翌月の履歴データを表示します。 移動先が保存期間外の場合、ボタンは押せません。

5　動かす

遠隔から操作するときも、家電機器の一覧は 部屋別 / 家電別 のカテゴリから探すことができます。

5-1 部屋別

部屋別で家電機器を探すことが出来ます。
トップ画面で「部屋別」を選択して、部屋をクリックしてください。



5-2 家電別

家電別で機器を探すことが出来ます。
トップ画面で「家電別」を選択して、家電をクリックしてください。

※補足

・クラウドサーバとの最終通信時刻とは、クラウドサーバと本装置間でおこなわれた最後の通信時刻です。

一覧で表示された機器は、種別に応じて状態の表示と操作をおこなうことができます。

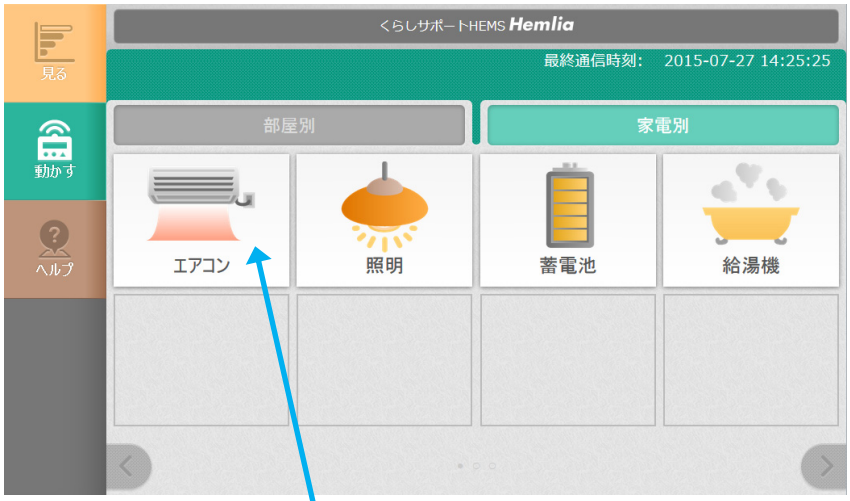
機器	状態	操作
エアコン	運転モード、オン/オフ	オン/オフ
照明	点灯/消灯	点灯/消灯
蓄電池	動作モード	なし
給湯機	自動湯張り ※対応機種のみ	自動湯張り ※対応機種のみ

6　機器を操作する

画面からエアコンや照明などの機器を操作することができます。

機器の操作画面は、部屋別・家電別で表示された機器の右上にある ボタンを押すと表示されます。

各家電機器の操作画面は、P64「第 6 章 2　機器を操作する」を参照してください。



クリックすると、エアコンの操作画面を表示します。

注意

・画面を操作してから実際に家電機器の状態が変わるまでに、最大で 5 分ほどの時間が必要になります。

・家電機器が操作できなかった場合でも、通知などはおこなわれません。
10 分ほどお時間をおいて、家電機器の状態がご期待のものになっているかを再度画面から確認してください。

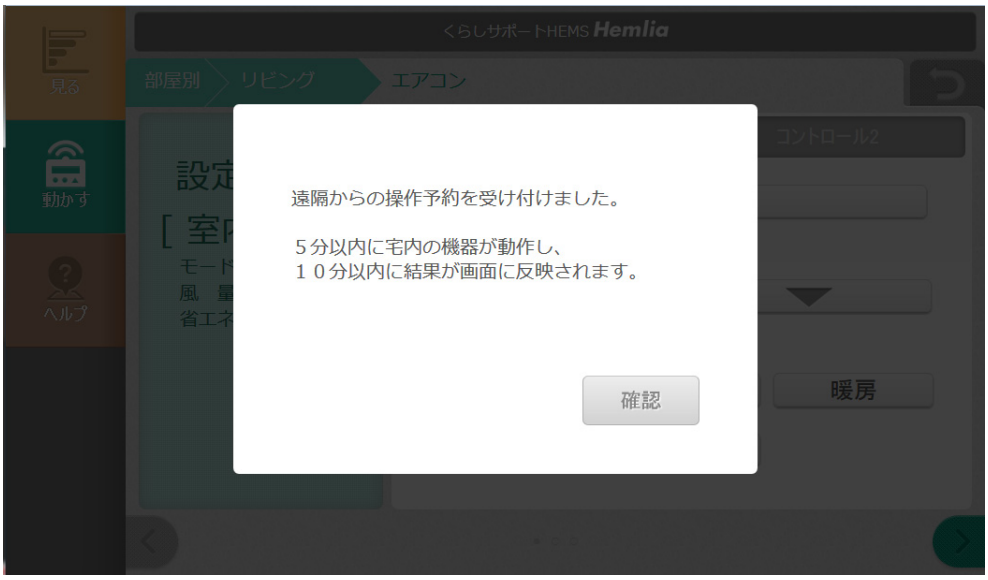
・遠隔操作の画面には、クラウドサーバとの最終通信時刻を表示しています。
5 分を超えて更新がない場合は、クラウドサーバと本装置の通信が停止している可能性がありますので、操作する前にご確認ください。

・遠隔操作中に、家電機器と本装置間が未接続となった場合、遠隔操作の画面に未接続の状態が反映されるのに最大 20 分の時間を要します。

6-1　遠隔操作の予約

遠隔操作の予約が成功すると、以下のメッセージが表示されます。

※蓄電池を操作したときは、以下のメッセージは表示されません。



第14章　本装置の検索

HEMS 検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）を使用する

本装置に接続するための IP アドレスがわからなくなってしまった場合、HEMS 検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）を使用して IP アドレスを確認することができます。
以下の手順に従って、IP アドレスを確認してください。

※Windows 専用のツールとなりますので、他の OS ではご使用になれません

IP アドレス確認手順

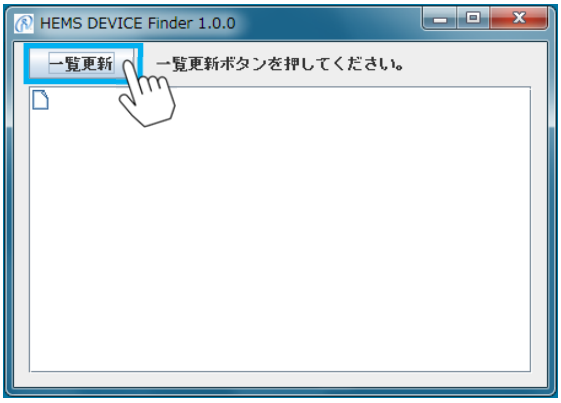
1.パソコンを宅内 LAN に接続します。
ルータ、本装置、パソコンを有線 LAN ケーブルで接続し、それぞれの機器の電源をオンにしてください。
パソコンの接続・設定方法は、P26　第 1 章 7-4　「設定用パソコンを接続する」を参照ください。

2.HEMS 検索ツールを、下記のサイトからダウンロードしてください。

http://www.co-nss.co.jp/products/download.html

3.ダウンロードした HEMS 検索ツール（hems-finder.jar）のアイコンをダブルクリックし、起動してください。

4.HEMS 検索ツール（HEMS DEVICE FINDER）の画面が表示されたら、「一覧更新」ボタンをクリックし、本装置の検索をしてください。



5.検索が完了すると、下記画面のように見つかった機器がリストアップされます。
宅内 LAN に、他の ECHONET Lite 機器が接続されている場合は、その機器もリスト上に表示されます。

検索結果の表示例

6.本装置の IP アドレスを特定します。

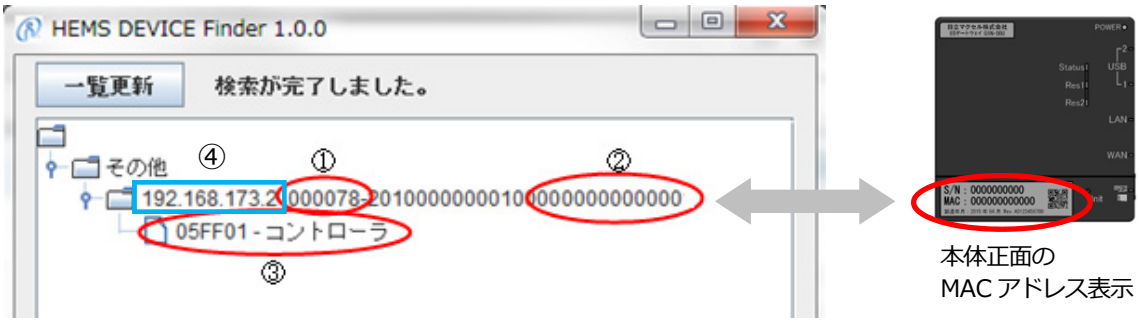
リスト内で、以下の①～③の条件に合うものが本装置の情報となります。
その先頭に表示される④の数値が、本装置の IP アドレスとなります。

①に、6 桁の数字で“000078” と表示されている。

②に、本装置の MAC アドレス（本体正面に表示）と同じ 12 桁の英数字が表示されている。

③に、“05FF01 – コントローラ”と表示されている。
※最初は表示されていませんので、 をクリックして表示してください。

①～③に合致する情報の先頭に表示される④の数値が、本装置の IP アドレスとなります。
確認した IP アドレスは、メモを取って保管しておいてください。



本体正面の
MAC アドレス表示

※補足
・検索ツールを使用するには、あらかじめパソコンに Java Ver.6 以上がインストールされている必要があります。

第15章　仕様

品名	ＥＳゲートウェイ	
型名	Ｇ１Ｎ-００Ｕ	
インタフェース	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX 2 端子
	USB　※1	USB2.0 Type-A　　2 ポート
	メモリーカード スロット	1 ポート （SDHC メモリーカード対応）
電源	専用 AC アダプタ	
AC アダプタ	入力	AC100V　50／60Hz
	出力	DC12V　2.5A
消費電力	約 12W	
本体寸法	112（幅）×115（高さ）×30（奥行）mm	
本体質量	約 170g	
動作環境	動作温度	0～50℃
	動作湿度	10～85%RH（結露なきこと）
付属品	ES ゲートウェイ本体　　1 台 電源コードおよび AC アダプタ　1 セット 取り付け位置決めシート　　1 枚 壁掛け設置用木ネジ　　2 個 製造番号ラベル　　2 枚（1 シート） 機器取扱説明書　　1 枚	
適合規格	VCCI クラス B	

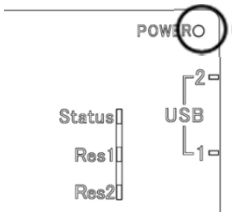
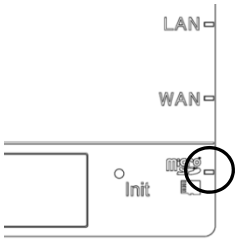
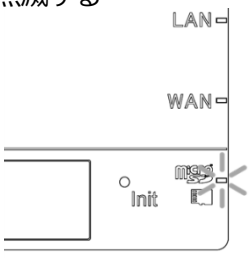
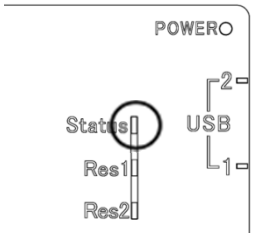
・仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

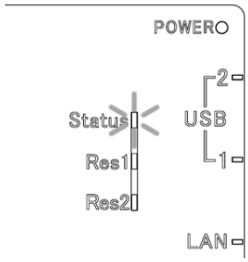
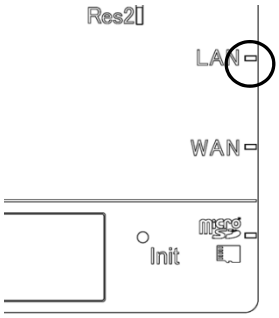
※1　USBポートは使用しません。

第16章　こんなときは

お問い合わせをいただく前、または、修理を依頼される前にもう一度点検をお願いいたします。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または日立マクセルサポートセンターにお問い合わせください。

機器の状態にかかわること

確認してください	
煙が出ている、変なにおいがする	・AC アダプタをコンセントから抜いてください。 その後、お買い上げの販売店または日立マクセルサポートセンターにお問い合わせください。
POWER ランプが緑色に点灯しない 	・AC アダプタが正しく接続されているか確認してください。 AC アダプタを接続しても、POWER ランプが点灯しない場合は、コンセントから AC アダプタを抜き、販売店または日立マクセルサポートセンターまでご連絡ください。
microSD ランプが消灯している 	・microSDHC カードが故障している可能性があります。 販売店または日立マクセルサポートセンターまでご連絡ください。
microSD ランプが赤点灯または赤点滅する 	・microSDHC カードが故障している可能性があります。 販売店または日立マクセルサポートセンターまでご連絡ください。
Status ランプが点灯しない 	・POWER ランプが緑色に点灯しており、かつ Status ランプが点灯していない場合は、本装置が故障している可能性があります。 販売店または日立マクセルサポートセンターまでご連絡ください。

確認してください	
Status ランプが 赤点灯している 	・Status ランプが赤点灯し、かつ microSD ランプが消灯している場合は、microSDHC カードが挿入されていないか、故障している可能性があります。 ・Status ランプが赤点灯している場合は、本装置の電源を一度オフにし、再度電源をオンして再起動してください。 電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、販売店または日立マクセルサポートセンターまでご連絡ください。
LAN ランプが点灯しない 	・本装置を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っているか確認してください。 ・本装置がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 ・LAN ケーブルが破損していないか確認してください。破損している場合は、新しいものと交換してください。

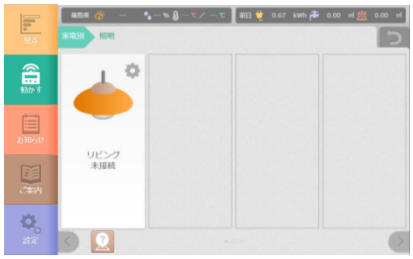
画面表示にかかわること

確認してください	
ホームモニタ画面を見ることができない （ブラウザで開けない） ホームモニタ画面	・本装置の電源が入っているか確認してください。 ・本装置を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っているか確認してください。 ・本装置がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 ・ブラウザに入力する IP アドレスに間違いがないかご確認ください。（本装置の設定値と違う） →設定業者が設定した IP アドレスをご確認ください。 →IP アドレスがわからない場合は、HEMS 検索ツールを使用して確認してください。（⇒ P128 参照） ※HEMS 検索ツールは Windows 専用となります。 ・表示機器(パソコンなど）の IP アドレスに間違いがないかご確認ください。（IP アドレスが重複している場合など）
画面表示が乱れている	・ご使用の端末、OS やブラウザのバージョンが、推奨表示端末に適合しているか確認してください。（⇒ P19 参照）

メール配信にかかわること

確認してください	
メールが送信 されない	・本装置を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っているか確認してください。 ・本装置がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 ・LAN ケーブルが破損していないか確認してください。破損している場合は、新しいものと交換してください。 ・メールサーバの設定が正しいか確認してください。（⇒ P98 参照） ・送信先のメールアドレスが正しいか確認してください。（⇒ P90 参照） ・メール配信の設定がされているか確認してください。 節電のメール配信（⇒ P53 参照） 見守りのメール配信（⇒ P56／P58 参照）

ECHONET Lite 規格対応機器の操作にかかわること

確認してください	
ECHONET Lite 規格対応 機器の操作ができない	・本装置と機器が正常に接続されていることを確認してください。 もし未接続となっている場合は、以下をご確認ください。 ※下図のように、“未接続”と表示されている場合は、機器の操作ができません。  ・機器の電源が接続されているか。 →分電盤のブレーカがオンになっていますか？ →機器の電源がコンセントに接続されていますか？ ・機器を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っているか。 ・機器がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されているか。

クラウドサービス（遠隔操作）にかかわること

確認してください	
クラウドサービスのログイン画面にアクセスできない	・接続先の URL が正しいかご確認ください。 hems.maxell.co.jp
ログインできない	・入力したログイン ID やパスワードが正しいか確認してください。 →登録した ID とパスワードをご確認ください。（⇒ P91 参照） →ユーザー名およびパスワードは、大文字と小文字が区別されますので、正しく入力してください。
遠隔操作時にお知らせの通知がない	・“遠隔操作があったことを「お知らせ」に通知する”がチェックされているか確認してください。（⇒ P91 参照）
遠隔操作で機器の制御ができない	・クラウドサーバの設定が正しくされているか確認してください。 （⇒ P97 参照） ・“クラウドサービスを利用する”がチェックされているか確認してください。 （⇒ P91 参照） ・“ファームウェアを自動更新する”がチェックされているか確認してください。（⇒ P91 参照） ・クラウドサーバと通信できているか確認してください。（⇒ P123 参照） →遠隔操作画面に表示されている最終通信時刻から 5 分を超えている場合は、通信が切断されている可能性があります。 ・遠隔操作による制御では、実際に機器が動作するまでに 5 分程度の時間を要します。 遠隔操作後、5 分以上経過してから機器の動作状態をご確認ください。 ・機器を遠隔操作で制御した後、機器の動作状態が遠隔操作画面に反映されるまでに最大で 10 分の時間を要します。 遠隔操作後、10 分以上経過してから遠隔操作画面の状態をご確認ください。

第17章　　保証とアフターサービス

■保証書

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。
また、保証書はよくお読みの上、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

■本装置に関するお問い合わせ先

本装置に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセルサポートセンター

TEL:0120-977-282

IP 電話の場合、上記番号がつながらない場合

TEL：03-3432-3188

（受付時間）9:00 ～ 21:00（365 日）

（電話番号、受付時間は変更になることがあります。）

当社ではご相談内容を正しく把握し、正確にご回答するため、および電話対応の品質向上のために通話内容を録音させていただいております。あらかじめご了承ください。

日立マクセル株式会社

〒618-8525 京都府乙訓郡大山崎町小泉１番地

- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、当社のグループ会社もしくは業務委託先に個人情報を提供し対応させていただくことがございます。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

参考資料

本装置で使われるソフトウェアのライセンス情報

本内容はライセンス情報のため、操作には関係ありません。

本装置に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに日立マクセルまたは第三者の著作権が存在します。

本装置は、第三者が規定したエンドユーザライセンスアグリーメントあるいは著作権通知（以下「EULA」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。

当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントのお問い合わせに関しては、当社ウェブサイトをご覧ください。

尚、各「EULA」は日立マクセル以外の第三者による規定であるため、当社ウェブサイトに原文へのリンクを記載します。

Reverse engineering, disassembling, decompiling, dismantling, or otherwise attempting to analyze or modify the software included in this product is prohibited.

対象

・GNU General Public License, GNU lesser General Public License、

・GNU General Public License Version 2、 GNU lesser General Public License　Version 2.1.

日立マクセル株式会社

http://www.maxell.co.jp

日立マクセルサポートセンター

TEL. 0120-977-282

IP 電話の場合、上記番号がつながらない場合

TEL. 03-3432-3188